

毎月1日・15日発行

今月の紙面から

平成24年4月15日号

むなかたのイベント満載 春の観光キャンペーン開催中!

性や生命の大切さを考える 中学校で妊婦体験教室

ポイ捨てや不法投棄ごみの根絶を目指して(後編)、「協働のまちづくり」

2〜3

9

19

国民健康保険の仕組み、「国保財政の現状と課題」

「この縁が続くように…」 金海市の親善大使らが来宗

さまざまな角度で議論 世界遺産シンポジウム、「ふるさとから世界遺産を!」

生ごみ処理機器購入費補助制度を活用して生ごみの減量を、「みんなで3R」

男女共同参画推進センター啓発講座、「メッセージ」

心と体の健康を考える、「健康むなかた21」

4

5

7

10

13

20

2日間、大勢の人でにぎわった「メイトム春まつり」(14ページ)

2日間、大勢の人でにぎわった「メイトム春まつり」(14ページ)

1〜4

5

6〜9

10・11

12

13

14〜19

19

20

行政

国際交流

学びの里

環境

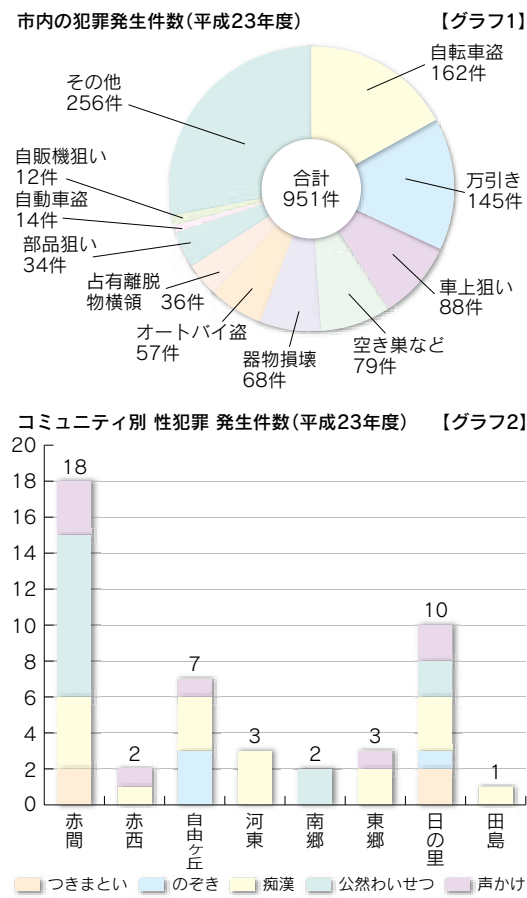
男女共同参画

カレンダー

お知らせ

市民協働

健康・福祉



【グラフ1】

【グラフ2】

近年、女性を狙う犯罪が多発

市では、4月7日から市内に67台の防犯カメラを設置し、運用を開始しました。設置場所と台数は、痴漢などの性犯罪件数の多い教育大前駅周辺など赤間地区に14台、住宅地の試験地域として大井南自治会に2台、市内の小・中学校に51台です。録画した画像は、市民の安全・安心を守るために、緊急でやむを得ないと認められる時や警察などから犯罪捜査目的で開示要請を受けた時だけ外部へ提供します。

■問い合わせ先 生活安全課 ☎(36) 5050

安全・安心のまちづくりへ

市内に防犯カメラを設置



【グラフ1】

【グラフ2】

地域に信頼される存在に 新装・教育大前交番で落成式

新築された教育大前交番で4月1日、落成式が



新築された交番の前で決意を新たにする署員

た。建物の新築を期に、一層の治安維持にまい進していききたい」とあいさつ。谷井市長も「市では、警察や消防、市民が一体

たにい ブログ・フォト日記

広報紙15日号で毎月、市HP <http://www.city.munakata.lg.jp/>に掲載している市長ブログを紹介しています。

■問い合わせ先 秘書課 ☎(36) 0890



「絆」という文字を記した銅板を頂きました

3月12日(月)、ものづくり日本大賞で総理大臣表彰を受賞した中岡明さん(44歳・東郷)が受賞の報告に来てくれました。

中岡さんは、父の貢さんが経営する板金会社で、高度な技術を要する福岡市動物園のアジアゾウ舎屋根や久留米市の専念寺唐破風(からはふ)銅板屋根などの工事を手

がけてきました。今回の受賞では、高い技術力だけでなく、後進を育成する取り組みも評価されたとのこと。

実は父の貢さんも優れた技術者で、平成21年には卓越技能章「現代の名工」厚生労働大臣表彰を受賞しています。明さんと共に親子で技術を磨き、後進の指導育成のために習得した技術を惜しみなく伝えています。

今年は、韓国・金海市と姉妹都市を締結して20周年を迎えますが、金海市に贈る記念品として、中岡さんに銅板で製作した折り紙とカメラの工芸品をお願いしました。両市の友好の架け橋としても貢献していただき、心から感謝しています。

みなさんの意見を反映

パブリック・コメント

国史跡桜京古墳整備基本計画(案)

【詳細記事6ページ】

問い合わせ先 郷土文化学習交流課 ☎(62) 26000

春の観光キャンペーン開催中!

むなかたのイベント満載

市では、関係機関と連携して「春の観光キャンペーン・神の住むまち『むなかた』」と題し、各種イベントを開催しています。今回お知らせするのは、「海の道むなかた館（郷土文化学習交流館）」のオープニングイベントや「うみんぐ大島」の1周年記念イベント、スタンプリリーなど盛りだくさんの内容です。各種イベントで「宗像の春」を感じてください。

●海道のむなかた館とは
旧アックス玄海をリニューアルした施設で、4月28日（土）にオープンします。
館では、歴史や自然に関する展示、さまざまな体験学習を実施し、世界遺産登録活動を推進している宗像の魅力を市内外に発信していきます。

●オープニングイベントは
4月28日～5月6日
イベント期間は、4月28日（土）～5月6日（日）の9日間。入館料だけでなく、期間中の展示室や参加料も全て無料です。詳しい内容は、表1のとおりです。事前申込が必要なイベントは、4月25日（水）までに、郷土文化学習交流課へ次のいずれかの方法で申し込んでください。

●施設概要
▽開館時間 午前9時～午後6時
▽休館日 月曜日（祝日の場合は翌平日）
▽入館料 無料（特別展示などは有料）



海の道むなかた館としてリニューアルされた外観

海の道むなかた館
オープニングイベント
問い合わせ先
郷土文化学習交流課 ☎(62) 26000

市では、関係機関と連携して「春の観光キャンペーン・神の住むまち『むなかた』」と題し、各種イベントを開催しています。今回お知らせするのは、「海の道むなかた館（郷土文化学習交流館）」のオープニングイベントや「うみんぐ大島」の1周年記念イベント、スタンプリリーなど盛りだくさんの内容です。各種イベントで「宗像の春」を感じてください。

表1 海の道むなかた館オープニングイベント

項目	日時・内容	場所
展示	●日時 4月28日（土）～5月6日（日）9:00～18:00 ●内容 ①海の道をテーマにした「常設展示」 ②玄界灘の漁撈具（ぎょううぐ）をテーマにした「企画展示」 ③沖ノ島前夜をテーマにした「特別展示」 ④沖ノ島を疑似体験できる3D映像上映	①常設展示室 ②常設展示室 ③特別展示室 ④シアター
キッズ体験コーナー（当日受付）	●日時 4月29日（日・祝）～5月6日（日）10:00～16:00 ●内容 勾玉作り、火おこし、古銭鑄造、土器立体パズル、土笛づくり、古代編物体験、ロボット操作体験 * 4月29日（日・祝）、同30日（月・振休）はトヨタ九州「モノづくり教室」を開催	体験学習室 特設テント
特別講座 *各先着60人（事前申込必要）	●日時／内容／講師 ▽4月28日（土）10:30～12:00／「田熊石畑遺跡は語る」／西谷正さん（海の道むなかた館館長） ▽4月29日（日・祝）13:30～15:00／「宗像の君と水沼の君」／石山勲さん（宗像市史跡保存整備審議会委員） ▽4月30日（月・振休）13:30～15:00／「新指定安昌院銅造菩薩形坐像について」／國生知子さん（福岡県教育委員会文化財保護課） ▽5月3日（木・祝）13:30～15:00／「沖ノ島再発見」／小田富士雄さん（福岡大学名誉教授） ▽5月4日（金・祝）13:30～15:00／「古代宗像と沖ノ島」／亀井輝一郎さん（福岡教育大学教授） ▽5月5日（土・祝）13:30～15:00／「宗像大宮司家の対外交渉と宗像信仰」／河窪奈津子さん（宗像大社神宝館学芸員） ▽5月6日（日・祝）13:30～15:00／「もう1つの沖ノ島」／三輪嘉六さん（九州国立博物館館長）	講義室
森口博子さんトークショー	●日時 4月28日（土）15:00～15:30 ●内容 「宗像・沖ノ島と関連遺産群」世界遺産応援大使の森口博子さんが、ふるさとへの思いを語ります	屋外特設ステージ
宗像の元気発信ステージ	●日時 4月29日（日・祝）～5月6日（日）11:30～14:00 ●内容 地元で活躍するダンスグループや音楽団体の元気いっぱいのステージ	屋外特設ステージ
宗像大社ウォーク *各先着15人（当日受付）	●日時 4月29日（日・祝）～5月6日（日） ①10:00②11:00③12:00④13:00⑤14:00に出発 ●内容 宗像大社境内をガイド付きで巡る約2時間のウォーキング *宗像大社神宝館拝観料300円は自己負担	宗像大社境内各所
宗像探訪バスハイク *各先着35人（事前申込必要）	●日時／内容 ▽5月3日（木・祝）9:00～16:30／世界遺産登録暫定リスト掲載遺産探訪 ▽5月4日（金・祝）9:00～16:30／宗像遺産探訪 *昼食代と宗像大社神宝館拝観料300円は自己負担	宗像大社、桜宗古墳、津屋崎古墳群、八所宮他

「SHOP海の道」で
記念バーガーを販売

海の道むなかた館内にオープンする「SHOP海の家」で5月6日（日）まで、開館記念バーガーを販売します。

種類は、牛肉のロースやコロッケなどをパンで包んだ「山っと!」と、玄界灘のフグをムニエルやフライにしてヒジキパンで包んだ「海っと!」の2種類。いずれも、宗像産の素材100%、こだわりの安心バーガーです。

パッケージのデザインも、宗像高校美術部のみなさんが手掛けた力作。この機会に、ぜひ味わってください。

●営業時間 9:00～18:00

■問い合わせ先

正助ふるさと村（販売業務委託先） ☎(35) 1100



ボリューム満点の「山っと!」



玄界灘のフグを使った「海っと!」

健康! 友達作りに!
ボウリング無料体験教室
参加者募集!
プロ協会認定インストラクターが指導致します!
初心者の方対象
(以前教室などに参加されたことがある方、マイボールをお持ちの方は、参加できません)
●火曜コース: 5/8 10:30～13:00～
●水曜コース: 5/9 10:30～13:00～
(各コース90分×4回)
ボウリングは、気の合う仲間づくりに最適です。
お問い合わせ先: 0940-36-6833

宗像シティボウル / 宗像バットイングセンター
ボウリングの健康効果
生活習慣病や転倒事故を防ぐもとに
全身運動により新陳代謝を活発にして血行を促進するので、糖尿病や高血圧などの生活習慣病の予防に役立ちます。
また、膝の屈伸運動によって知らず知らずのうちに足腰を強化しているため、高齢者に多い転倒事故の防止にもつながります。
ボウリング 10:00～深夜2:00迄 (土日祝前日は深夜5時まで)
バットイング 10:00～深夜0:00迄 (日・祝のみ9:00から)
宗像シティボウル 検索

TEL 0940-36-6833
所在地 宗像市王丸徳丸772
家族・友人と楽しめる
イベント盛りだくさん!
詳しくはホームページをご覧ください。

「うみんぐ大島」では、釣防波堤や釣堀での釣り体験、シーカヤック、ビーチコーミング、イカ干しなど親子で楽しめる体験がいっぱい。体験プログラムを組み合わせて、一日中、思いっきり遊んでください。

イベント期間は、4月28日（土）～5月6日（日）の9日間です。各種体験プログラムは、全て予約が必要です。詳しい内容は、表2のとおりです。ファミリー釣り体験バック利用者には、粗品を進呈します。

4月28日（土）と同29日（日・祝）は、うみんぐ大島横広場で温かい汁物とイカ焼きを無料配布。同29日（日・祝）は、釣

表2 うみんぐ大島1周年記念イベント体験プログラム一覧

プログラム (所要時間)	内容など
ファミリー 釣り体験バック	●対象 小・中学生(大人同伴が必要) ●内容 子どもの入場料、釣りざおレンタルまで含んだお得なバック。2匹まで釣ることができます。同伴者の代釣り可。料金には、レンタルさお・仕掛けセット(釣防波堤・釣堀用各1セット)、釣堀用釣りえさを含む ●時間 ▽防波堤120分 ▽釣堀60分 ●料金 1人2,500円(入場料込み) * 同伴者は、中学生以上1,600円、小学生800円
シーカヤック (60分)	●対象 小・中学生(小学1～3年生は大人同伴が必要) ●内容 インストラクターによる講習・指導を実施 ●料金 1人1,000円(別途、入場料が必要)
ビーチコーミング (120分)	●対象 制限なし ●内容 貝殻、毛糸、ビーズなどで装飾したオリジナルのフォトフレームを製作 ●料金 1人500円(別途、入場料が必要)
ろこぎ・海中観察 (30分)	●対象 小・中学生(小学1～3年生は大人同伴が必要) ●内容 和舟ろこぎの体験、箱眼鏡で水中を観察 ●料金 1人700円(別途、入場料が必要)
イカ干し物作り (180分)	●対象 制限なし ●内容 イカをさばき、回転イカ干し機で干し物を作る * 乾燥するまでの約3時間は、上記の体験も可能です ●料金 イカ1杯300円(別途、入場料が必要)

「うみんぐ大島」では、釣防波堤や釣堀での釣り体験、シーカヤック、ビーチコーミング、イカ干しなど親子で楽しめる体験がいっぱい。体験プログラムを組み合わせて、一日中、思いっきり遊んでください。

イベント期間は、4月28日（土）～5月6日（日）の9日間です。各種体験プログラムは、全て予約が必要です。詳しい内容は、表2のとおりです。ファミリー釣り体験バック利用者には、粗品を進呈します。

4月28日（土）と同29日（日・祝）は、うみんぐ大島横広場で温かい汁物とイカ焼きを無料配布。同29日（日・祝）は、釣

堀の投入魚20パーセント増量サービスを実施します。詳しくは、うみんぐ大島HP <http://umi-ing.com/> を参照してください。

●日程 4月29日(日・祝)
●時間 午前8時30分～正午
* 神湊港発午前7時40分の

うみんぐ大島では、特典いっぱい「うみんぐ倶楽部」の会員を募集しています。詳しくは問い合わせを。

●入会費
▽個人会員 新規2000円(継続1500円)
▽法人会員 1口5万円
* いずれも期限は、最初に迎える3月31日まで



昨年のゴールデンウィークイベントの様子

うみんぐ大島

1周年記念イベント

問い合わせ先
うみんぐ大島 ☎(72)23601

「1周年記念ファミリー釣り大会 in うみんぐ大島」を開催

「うみんぐ大島」では、開館1年となる4月29日（日・祝）に、防波堤での釣り大会を開催します。参加無料（渡船代、入場料などは自己負担）。表彰式で検量結果を発表します。各賞品あり。

また、同時イベントとして、アラカブの稚魚放流、女性アングラー・児島玲子さんと秋丸美帆さんのトークショーとサイン会、すてきな賞品が当たる抽選会も開催します。ぜひ参加してください。

●定員 先着150人
●申込方法 うみんぐ大島釣り支援協議会事務局 ☎093(661)319
4へ電話で申し込む

うみんぐ倶楽部 会員募集

うみんぐ大島では、特典いっぱい「うみんぐ倶楽部」の会員を募集しています。詳しくは問い合わせを。

●入会費
▽個人会員 新規2000円(継続1500円)
▽法人会員 1口5万円
* いずれも期限は、最初に迎える3月31日まで

バスと自転車で
観光スポットを巡ろう

【無料シャトルバス】

ゴールデンウィークの期間限定で、無料シャトルバスを運行します。

- 運行区間 海の道むなかた館～道の駅むなかた
- 運行期間 4月29日(日)、同30日(月・祝)、5月3日(木・祝)～同6日(日)
- 運行時間 9:00～17:00 (60分間隔で運行)
- 問い合わせ先 海の道むなかた館 ☎(62)2600

【レンタサイクル (貸しチャリ)】

4月28日(土)に「道の駅むなかた」と「海の道むなかた館」でレンタサイクルがオープンします。

- 貸出場所 道の駅むなかた、海の道むなかた館
- 貸出日時 各施設の開館日の9:00～16:30
- 利用料金 1日500円
- * 電動アシスト付き自転車は1日1,000円
- 問い合わせ先
▽道の駅むなかた／商工観光課 ☎(36)0037
▽海の道むなかた館／
郷土文化学習交流課 ☎(62)2600

関連
イベント



国内外の強豪チームが激突

サニックス・ワールドラグビーユース交流大会

国内外の強豪高校ラグビーチームを招待。出場する16校が、各グループでの予選リーグと、決勝トーナメントで頂点を目指します。

- 開催日 4月28日(土)～5月5日(土・祝)
- * 4月30日(月・振休)、5月3日(木・祝)は試合なし

- 場 所 グローバルアリーナ
- 出場校 ケルストン・ボーイズ・ハイスクール(ニュージーランド)、モニュメント・ハイスクール(南アフリカ)、東福岡高等学校(福岡県)、筑紫高等学校(福岡県)など
- 問い合わせ先
グローバルアリーナ ☎(33)8400

鎮国寺火渡り柴灯大護摩供

弘法大師(空海)が806年に日本で最初に創建したと伝えられる真言宗最古のお寺・鎮国寺。秘仏身代わり不動明王立像(国指定重要文化財)の年に一度のご開扉法要です。

- 日 時 4月28日(土)
- ▽ご開扉=10:00～ ▽火渡り=13:00～
- 場 所 鎮国寺
- 問い合わせ先 宗像観光協会 ☎(62)3811



火渡りの様子

グローバルアリーナ インドアテニススクール 生徒募集中!!

平成24年5月13日迄に入会手続きをして頂くと、
入会金100%OFF! 5・6月期の受講料50%OFF!

無料体験受付中!! お気軽にお問合せ下さい!!

レンタルラケット・シューズ無料貸し出し致します。

グローバルアリーナ

テニスコート直通
TEL.0940-33-9680

初心者特割クラス開設

通常料金2ヶ月8回 ¥16,800が ¥10,500と割安に!!

悠々クラス割引

65歳以上の方は、¥2,100の割引き有!!

キッズ&ジュニアクラスも充実!

料金:2ヶ月8回 ¥8,400/対象:5歳～15歳

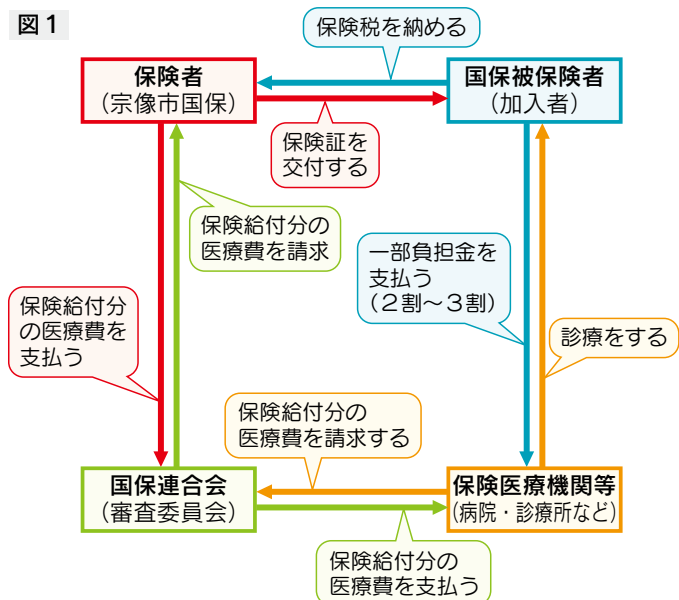
URL: <http://www.g-arena.com> E-mail: tennis@g-arena.com



目指せ!!第二の錦織圭!!

国民健康保険運営の流れ

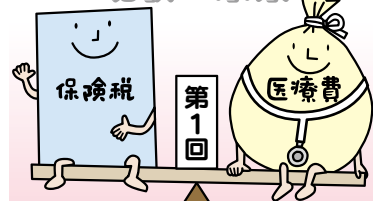
図1



市町村の国民健康保険（国保）事業は、国保特別会計を設け、一般会計から独立して経理しなければなりません。

通常の事業では、収入に合わせて、どのような支出をするのかが決まりますが、国保事業の場合は、保険給付費という支出を予測し、その支出を賄う財源（税額）を決定するという仕組みになっています。

国保財政の現状と未来



市の国保会計は8年連続赤字決算

宗像市の国民健康保険特別会計は、平成16年度から実質単年度収支で赤字が続いています。平成22年度までは、基金を取り崩すなどで運営してきましたが、平成23年度の決算見込みでは、単年度収支差で6億円を超える赤字となる厳しい財政状況です。

そこで、今回から毎回異なるテーマを取り上げた「国保財政の現状と未来」の連載を開始します。1回目の今回は、国民健康保険の仕組みについて説明します。

国民健康保険の仕組み

国民健康保険制度とは

(1) 保険者と被保険者

▽国民健康保険事業の運営は主体を保険者（＝宗像市）、保険の加入者を被保険者といっています

▽国民健康保険は疾病や負傷、出産、死亡を保障事故とする医療保険です。万が一の病気やけがの際に安心して医療が受けられるように、加入者が保険料を出し合い、必要な医療費に充てて相互に助け合うという医療保険の一つです

(2) 国民皆保険制度

日本では、全ての人が必ず何らかの医療保険に加入する国民皆保険制度になっています。

職場の健康保険と国民健康保険を中心に、船員保険、各種共済組合などがあり、誰もがどれかの保険に加入するということです。

(3) 運営

国民健康保険の運営は、保険の技術を用いて、加入者の相扶共済を図る社会制度です。このため、生命保険や損害保険などの一般（民間）

(4) 宗像市国民健康保険の加入者（被保険者）

宗像市国保被保険者は2万3622人（平成23年12月末日現在）で、市の人口の24・75パーセントが加入しています。

加入者は、退職などで職場の健康保険に加入していない人やお店などを営んでいる自営業の人、農業、漁業に従事している人、外国人登録をして規定の在留資格を有している人です。

市町村国民健康保険の場合、各市区町村で、それぞれが国民健康保険特別会計として、市の一般会計と区分けされた独立採算で運営しています（図1）。

今回のテーマは、「国民健康保険の財政状況」を予定しています。

市民課窓口から



7月9日から外国人住民の住民基本台帳制度が始まります

住民基本台帳法の一部を改正する法律によって、7月9日（月）から外国人住民にも住民票が作成されることになりました。*外国人登録法は廃止になります

●どこが変わるの？

▽日本人と外国人とで構成される世帯の全員が記載された証明書（住民票の写しなど）が、発行できるようになります。

▽在留資格や在留期間の変更について、今までは届

け出が地方入国管理局と市町村の両方に必要でしたが、地方入国管理局への届け出のみで済みます。▽転出時には日本人と同じく「転出手続き」が必要となり、転入時には「転出証明書」が必要となります。

▽「在留カード」と「特別永住者証明書」が交付されます。これまでの「外国人登録証明書」が廃止されます

●注意など
▽現在手元にある「外国人登録証明書」は一定の期間有効です

▽在留の資格のない人や在留資格が「短期滞在」の人、3カ月以下の在留期間の人は、新しい制度の対象者にはなりません

▽新制度への円滑な移行を図るため、外国人住民の「仮住民票」を作成します。5月7日（月）以降に作成し、確認のため外国人住民のみなさんに通知します

*詳しくは、各機関のホームページを参照か、電話

市民課

- で問い合わせください
- 総務省外国人住民基本台帳室 http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi_yousei/c-yousei/zaifu.html
 - 法務省 <http://www.immi-moj.go.jp/newimmact/>
 - 外国人在留総合インフォメーションセンター（月～金曜日の午前8時30分～午後5時15分）
☎0570（013）904
 - ▽福岡入国管理局
☎092（623）2400
 - 問い合わせ先
市民課
☎（36）1126



TOTO 最新型“超”節水トイレをお得な特別価格で!!

工事費・旧便器処分費・消費税など全て込みで
通常価格144,480円
特別価格68,000円
プラス20,000円～でウォシュレットに

この他、水回りのリフォームは何でもお任せ下さい!

0120-32-6611 年中無休・見積もり無料・出張費無料 九州全域・山口県一部が対象エリア

節水（洗浄水量4.8L）でお得にエコ!	
水道代も大幅に節約します。洗浄水量は従来タイプの約68%の大幅な節水。	
従来形節水便器	年間使用量 約75920L
新ビュレストQR	年間使用量 約24090L
	約68%節水

水漏れ等のトラブル対応も5,000円～受けたまわります!

株式会社 西日本住建
〒812-0043 福岡市博多区堅粕4-1-37
<http://www.nishinihon-juken.com>

金海市の親善大使らが来宗

「この縁が続くように…」

韓国・金海市と姉妹都市締結をして20年。これまで、さまざまな交流で友情を深めてきました。4月4日に金海市で開かれる姉妹都市締結20周年式典を目前に、3月9日から同11日までの3日間、金海市から親善大使ら9人が宗像市を訪問。今回は、宗像市の親善大使として金海市訪問団を迎え入れた津村美保子さん（赤間）と堺ひづるさん（日の里）のレポートを紹介しします。

■問い合わせ先 秘書課 ☎(36) 0890

翌日、午前中は宗像市歴史観光ボランティアガイドのみなさんと一緒に宗像大社や神宝館、鎮国寺、道の駅むなかたを巡りました。そして午後は、メイトム春まつり開会式への出席、谷井博美市長との懇談後、竹灯ろうの点火に臨みまし

た。東日本大震災から1年を迎え、宗像市内で避難生活を送っている人や市民のみなさんと一緒に、鎮魂と復興の思いを込めて、灯ろうへ灯をともしました。

3月9日、福岡空港国際線ロビー。笑顔で「こんにちは、お元気でしたか？」。久しぶりの再会となった金海市の親善大使のみなさんに声をかけました。今回は、3月11日に開催される「メイトム春まつり」に参加するため、歴代の親善大使を含む8人と金海市職員1人が来日しました。

この日は、太宰府天満宮や九州国立博物館を訪問。特に、九州国立博物館は、金海市で観光ボランティアガイドをしている姜貞玉（カン・ジョンオク）さん、李英周（イ・ヨンジュ）さんにとっては念願だったよう

うで、熱心に案内ボランティアの説明を聞いていました。親善大使のみなさんは全員、日本語が上手で、案内ボランティアの日本語での説明もしっかりと理解し、たくさん質問もしていました。

夕方、宗像に着いた後は、宗像市の歴代の親善大使や関係者に集まってもらって歓迎会を開きました。参加者の中には、昨年、市民訪問団と



チマ・チヨゴリを着てメイトム春まつりであいさつをする金海市訪問団

して金海市を訪れたことがある人もいて、再会の喜びや金海市での思い出話などとても盛り上がり、楽しいだけでなく、お互いの理解を深める時間にもなったようです。

7000本の灯ろうの光が夜のメイトム宗像をやさしく包み始めたころ、宗像市内で避難生活を送っている家族のみなさんと一緒にミニコンサートに参加しました。コンサートでは、毎年4



谷井市長（右端）らと一緒に思いを込めて竹灯ろうに灯をともしました

月に金海市で開かれている伽耶（カヤ）文化祝祭にも文化交流として平成21年に参加した民謡「吉武会」が出演。韓国の「アヒラン」

最終日の3月11日は、メイトム春まつり当日です。金海市訪問団のみなさんは、金海市から伽耶時代の衣装や歴史遺産物のパズル

を持参。韓国の文化や歴史と触れ合えるコーナーを作りました。会場を包み、歌声は温かく、姉妹都市交流とは楽しいことばかりではなく、癒えぬ

3日間を通して、市民のみなさんやメイトム春まつりに携わったみなさんと新たな触れ合いが生まれ、終始和やかな雰囲気での交流ができたと思います。帰国後、金海市の親善大

を韓国語と日本語の両方で会場のみなさんと共に歌いました。会場を包み、歌声は温かく、姉妹都市交流とは楽しいことばかりではなく、癒えぬ

チマ・チヨゴリを着た親善大使のみなさんのコーナーはとても華やか。韓国の民族衣装を着て一緒に写真を撮る来場者や、慣れない韓国語と身ぶり手ぶりでコミュニケーションを図る来場者、パズルを楽しむ子どもたちの笑顔があふれる場となりました。

使のみなさんから「宗像市のみなさんに温かく迎えていただきとてもうれしかったです」「春まつりで、オープニングから片付けまでたくさんの方が積極的に参加している姿を見て感動した」「宗像市歴史観光ボランティアの説明を聞きながら宗像市を巡り、沖ノ島と関連遺産群の世界遺産登録への取り組みを理解できた」「海と自然に恵まれた宗像市とやさしい市民のみなさんと、これからも姉妹都市として始まったこの縁が続くように親善大使として頑張りたい」といった声が寄せられました。（津村美保子、堺ひづる）

古都のブランド向上へ 金海市土産物公募展

毎月15日号で、市と姉妹都市の締結をしている韓国・金海(キメ)市の広報紙を紹介しています。

金海市では、「伽耶（カヤ）の古都・金海」のブランド価値を高め、地域の歴史と文化を代表する優秀な土産物を発掘・育成するために、4月17日から「第6回金海市土産物公募展」を開催します。



応募作品に入れることが条件になっている王都金海のロゴ

の素材に反映しなければなりません。

受賞作品には、大賞1点300万ウォン（約21万円）、金賞1点200万ウォン（約14万円）、銀賞2点70万ウォン（約4万9,000円）をはじめ、全12点で総額890万ウォン（約62万3,000円）の賞金が贈られます。作品は4月21日と同22日の2日間、金海文化の殿堂美術館で展示される予定です。受賞特典として金海市観光物産品売り場などで展示・販売されることになっています。（金海市広報紙2012年2月21日発行から）

*この原稿は、市民サービス協働化提案制度として、平成20年度から「パラムむなかた」が翻訳しています

■問い合わせ先 秘書課 ☎(36) 0890

水道・下水道の新設・改造・修繕のご用命は・・・

宗像管工事協同組合

年中無休
24時間
対応

迅速・親切・丁寧

☎ 37-0435

宗像市東郷1083番地の3

組合加入工事店

小田設備(株)	☎36-3373	(有)ミノル設備工業	☎32-3596
協和管工(株)	☎33-6633	大和設備	☎39-7681
(有)田中設備工業	☎33-6600	(有)力丸住宅設備店	☎36-5308

乗らない車、お売りください!!

どんな車でも
買取り致します。

廃車、不動産の面倒な廃車手続き、全て無料!!

自動車・重機・トラック・バスなど、どんな車種・年式でも買取り致します。

軽自動車（キャリア 他）	10,000 円	／ 1000cc 以上（ヴィッツ 他）	15,000 円
1500cc 以上（カローラ 他）	20,000 円	／ 2000cc 以上（プレミオ 他）	25,000 円
2500cc 以上（マークII 他）	30,000 円	／ 3000cc 以上（クラウン 他）	35,000 円
4000cc 以上（セルシオ 他）	40,000 円	／ トラック 2 t（平成元年）	120,000 円～
トラック 4 t（平成元年）	220,000 円～	／ トラック 10 t（平成元年）	300,000 円～
・・・★ディーゼル車 15,000 円 UP!! ・・・			

スワビ・インターナショナル(株) カリダイヤル 0120-786-960

宮若市山口954（福岡国際 C.C さんの近く） 古物商許可証 NO.901110810003* 取引業者登録通知書 NO.20401001967
TEL 0949-52-1996 フロン類回収業者登録通知書 NO.20402001967* 解体業許可証 NO.20403001967

みなさんの意見を反映

パブリック・コメント

国史跡桜京古墳整備基本計画(案)

市では、この案をもとに、さらに広く市民の意見を計画に反映させるため、市民意見提出手続(パブリック・コメント)を実施します。寄せられた意見は必要に応じ、計画に反映していきます。反映の有無は、市ホームページなどで公表します。

＊計画と関わりのないもの、意見提出で氏名など必要事項の記載がないもの、第三者の正当な権利を侵害する意見などは、この手続きを適用しないことや、公表をしないこともあります

＊個別の回答はしません

■問い合わせ先

郷土文化学習交流課 ☎(62)2600

計画名

国史跡桜京古墳整備基本計画(案)

閲覧場所

郷土文化学習交流課(海の道むなかた館内)、市役所情報コーナー、元

内容

全国的にも貴重な装飾古墳「国史跡桜京古墳」を次世代へ確実に保存・継承するとともに、人々に親しまれる古墳公園づくりを進めるための指針となる計画

意見募集期間

4月15日(日)～5月14日(月)



桜京古墳の石室内部

県の指定有形文化財に

海の道むなかた館で安昌院の高麗仏を展示



第13回

気な島づくり課(大島行政センター)、宗像ユリックス、各地区コミュニティ・センター、メイトム宗像、市HP<http://www.city.munakata.lg.jp>→「市内にお住ま

いの方」↓「市民意見提出手続パブリック・コメント」

●応募要件

市内に在住か通勤、通学する人、事業所などを持つ人、計画案に利害関係のある人

●意見の提出方法

提出の様式は自由ですが、①住所②氏名③電話番号④市外の人は勤務先など市との関係や利害関係を明記して、郷土文化学習交流課へ次のいずれ

かの方法で提出する

▽郵送(〒811-3504/深田588/海の道むなかた館内)

▽FAX(62)2601

▽HP(前述)

▽E-mail: kyoudobunka@city.munakata.fukuoka.jp

▽直接窓口へ持参(開館日の午前9時～午後6時)

＊月曜日休館。ただし、月曜日が祝日の場合は、翌平日が休館

足を組む結跏趺坐(けつかぶざ)という形をし、一部には鍍金(とぎん)も残っています。

といった、この仏様と館の展示テーマ「海の道」との間にはどのような関連があるのでしょうか。

この仏様は、九州北部から山口県の日本海側沿岸部にかけて広く分布するもので、今から700年～800年前の高麗時代後期(13世紀～14世紀)に朝鮮半島・高麗で製作された金銅仏の一つと考えられています。

高麗は、10世紀から14世紀にかけて朝鮮半島に存在した国です。仏教は王族によって支援され、保護を受けました。その中で、安昌院の高麗仏も制作されたと考えられます。

また、高麗はチンギスハーン率いるモンゴル帝国の支配を受け、鎌倉時代に元軍が日本に二度にわたって侵攻した元寇にも関与したといわれています。

中世の大島は、宗像大宮司家が掌握した水軍の拠点で、中世宗像の海外交易の拠点の一つでした。大宮司家は、宗像大社の神宝館に展示されている阿弥陀経石(あみだきょうせき)や宋風狛犬(そうふうこまいぬ)

に見られるように、大陸と積極的に交易をしていたことが知られています。朝鮮半島で製作された安昌院の仏様も朝鮮半島との交易を示すものとして貴重かつ重要なものです。このようなことから、今年3月26日に県の指定有形文化財として指定されました。今回のシンボル展示は、この指定記念も兼ねています。

今回、久しぶりに大島を離れ、海の道むなかた館で展示する安昌院の高麗仏。この機会に、海の道むなかた館へ足を運んでみてはいかがでしょうか。

(文化財職員・山田広幸)



海の道むなかた館で展示される安昌院の高麗仏

4月から窓口が
変わりました

4月1日の機構改革と、「海の道むなかた館」の開館に伴い、文化財に関する窓口が次のとおり変わりました。

●課名 郷土文化学習交流課(深田588/海の道むなかた館内)

●受付時間 火～日曜日の午前9時～午後6時

＊月曜日休館。月曜日が祝日の場合は翌平日が休館

●受付業務

▽文化財一般に関する問い合わせ

▽埋蔵文化財包蔵地確認他

■問い合わせ先 郷土文化学習交流課 ☎(62)2600

好評発売中! 広告主を募集 広報紙とホームページ

市では、平成18年10月から市の広報紙とホームページに有料広告を掲載しています。あなたも広告を出してみませんか。

◎広告の規格と掲載料 (このほかにも1/3ページ、1/2ページ、1ページの規格があります)

規格	広告の大きさ	料金(1枠1月につき)	色数
1号 広告	縦 5.9cm 横 12cm	1枠当たり 20,000円	白黒1色
2号 広告	縦 5.9cm 横 24cm	1枠当たり 36,000円	白黒1色

規格	料金(1枠1月につき)
天地 縦 50ピクセル 左右 160ピクセル データ容量 20キロバイト以内 形式 Jpeg, Gif形式, Flash形式のいずれかでALT属性テキストデータ, 全角20文字以下	トップページ 15,000円 トップページ外 10,000円

市では今後、印刷物などにも有料広告を掲載し、蔵入の確保に努めていく予定です。みなさまの理解と協力をお願いします。

■問い合わせ先 秘書課広報・報道係 ☎(36)1055

医王院 宗像大社高宮祭場横

宗像聖地霊園

宗像市認可霊園

当霊園は宗旨、宗派を一切問いません。
自然に囲まれた閑静なやすらぎの聖地です。
ぜひ一度ご来園下さい。

お申し込み・お問い合わせは

宗像聖地霊園 ☎0940-62-1566

墓地代 1m² 8万円

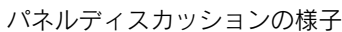
(永代使用料)

- 名称: 医王院霊園(宗像聖地霊園)
- 所在地: 福岡県宗像市田島2211番地
- 総面積: 418.58㎡
- 墓地総面積: 266.76㎡
- 区画面積: 3.3㎡、2.35㎡
- 交通: 西鉄・宗像大社前バス停徒歩10分
- 駐車場: 30台(駐車可)
- 経営許可番号: 18宗環第86号

昨年、の岩手県・平泉の
登録については、構成資
産から「柳の御所遺跡」
が除外された点を説明。
今年で世界遺産条約が採
択されて40年が経過し、
登録件数も増え、世界遺
産という制度そのもののへ
の疑問も出てきているそ
うです。今年、京都が開

湖に浮かぶ小島に教会があるロシアの「キジ島の木造教会」、かつて修道院があったアイルランドの孤島「スケリッグ・マイケル」、そしてオーストラリアの先住民の聖地「エアーズロック」。先エアーズロックでは、先住民も参加しての管理体制づくりが進んでいるとのこと。

また、共通の意見として、沖ノ島で発生した特異な信仰形態は世界遺産としての価値が十分にあるとしました。



○ 神社境内
● 遺跡・古墳

また、古墳や遺跡その

の完全性が担保されていても、周辺が既に開墾され、以前の地形がいていないなど緩衝地帯の問題のある場合は、資産に入れるのに困難を伴います。

*文化遺産には6つの基準があり、1つ以上に該当する必要がある

商業地区や第1種住居地域などの都市計画区域で、近くにはJR鹿児島本線も走り、すでにバスファゾーンとしての設定が難しくなっています。

しかし、現在候補となっている資産については、構成資産から外れたとしても、ユネスコ世界遺産委員会へ提出する推薦書には経緯を含めて記述します。たとえ世界遺産となることができなくても、個々の遺跡には重要な価値があります。

宗像の歴史を世界遺産と共に伝えていくことが私たちの使命ではないでしょうか。

■問い合わせ先
世界遺産登録推進室
(海の道むなかた館内)

☎ (62) 2617



宗像ユリックス図書館2階の
調べ学習支援コーナー



おはなし会の様子
子どもたちも絵本に興味津々です

知っていますか？
市民図書館のこんなこと

知っていますか？
市民図書館のこんなことを紹介しましょう。

市民図書館には、約8万冊の児童書があります。

▽〇歳児から利用カードが作れます

▽メイトム宗像内の「えほんのへや」は、乳幼児と一緒に利用しやすい図書館です

▽午前11時30分～正午／おはなしボランティア「ストロベリーランド」

▽午後1時～同1時30分／おはなしボランティア「おひさま文庫」

▽午後2時～同2時30分／おはなしボランティア

知っていますか？
市民図書館のこんなこと

今年で54回目となる「こどもの読書週間」。もともとは、こどもの日を含む5月1日～同14日の2週間でしたが、2000（平成12）年の「子ども読書年」を機に、現在の約3週間に期間が延長されました。

子どもにとって読書は、心の成長に欠かせないものです。「こどもの読書週間」をきっかけに、家族で本を読んでみませんか。

わらべうたや絵本で、楽しいひとときを過ごしましょう。入場無料。事前申込不要です。

日時 4月24日（火）
午前10時30分～同11時
／おはなしボランティア「おはなしね！」

問い合わせ先
市民図書館
☎（37）1321

楽しいひとときを
おはなし会スペシャル

宗像ユリックス図書館の2階には、「調べる」ための本がそろっています



君と未来をつなぐ本

第54回こどもの読書週間は
4月23日～5月12日土



「スポコン広場」みんなでダンス 中央中3年2組の「HARA」が 最優秀賞受賞！



息の合ったダンスで
最優秀賞を受賞した「HARA」

平成23年度「スポコン広場」みんなでダンスコンテストで、素晴らしいダンスを披露した中央中学校3年2組「HARA」が最優秀賞を受賞。中央中としては、2年連続の最優秀賞受賞となりました。

このコンテストは、県の体力向上推進委員会と教育委員会が主催。県内の小・中学生が自慢のダンスの様子を収めたDVDを提出し、審査で各賞を決定するコンテストです。

今回は、県内から83チームがエントリーし、市からは「HARA」を含む5チームが応募。結果は、全5チームが受賞するという快挙を達成しました。

最優秀賞を受賞した「HARA」の石橋優希さんは「私たちのチームは、他のチームよりもダンス経験者が少なく、創作するのに時間がかかりました。完成したのは発表会の前日でした。何度も何度も練習して良い作品になったし、みなさんに認めてもらうことができてとてもうれしいです」。

ダンスを指導した同校の佐々木真理子教諭は「学校のダンスの学習では、仲間と工夫し合って全身で表現すること、見せ合って良さを認め合うこと、感動を分かち合って達成感を得ることから運動の喜びや楽しさを味わわせることを目的としています。中央中として2年連続の最優秀賞受賞が、生徒たちの大きな励みとなり、今後も良い伝統を引き継いでくれるものと思います」と受賞の喜びを話してくれました。

●結果（宗像市の出場チーム分のみ）

賞	学校名	チーム名
最優秀賞	中央中学校	HARA（3年2組）
優秀賞	中央中学校	中央中学校3年1組
優良賞	日の里東小学校	Dance in butterfly
優良賞	東郷小学校	東郷小ダンスクラブ
優良賞	中央中学校	中央中学校3年3組

* 学年などは受賞当時

問い合わせ先 教育政策課 ☎（36）5099

●本を通して、ふれあうひとときを

- ▽本に楽しめる静かな時間をつくりましょう
- ▽子どもと一緒に読書を楽しむ時間をつくりましょう
- ▽小学校低学年までは、たっぷりと読み聞かせしましょう
- ▽本のことを話題に家族が会話する時間をつくりましょう
- ▽家族で図書館に出かけ、いろいろな本と出会いましょう



毎月10日は
「学校の日」

市教育委員会では、開かれた学校、信頼される学校づくりを推進するために、市内の全小・中学校で毎月10日を「学校の日」と定めています。

この日は、誰でも学校へ行って、児童・生徒の様子を参観できます。実施日は右表のとおりです。事前申込不要。直接学校へ行って、受付をしてください。

* 10日が土・日曜日、祝日と重なる場合は、その前の平日に実施

問い合わせ先
教育政策課 ☎（36）5099

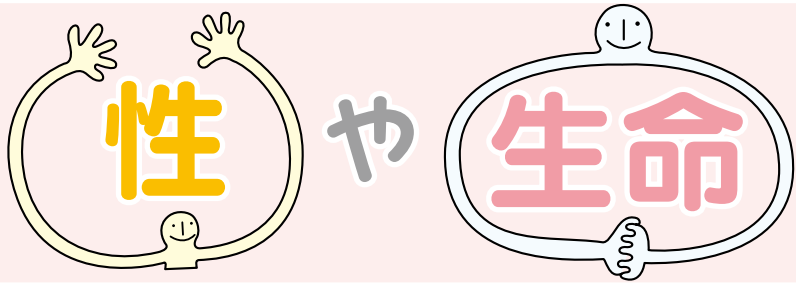
「学校の日」の実施日

実施月	実施日
平成24年	4月 実施なし
	5月 5月10日（木）
	6月 6月8日（金）
	7月 7月10日（火）
	8月 実施なし
	9月 9月10日（月）
	10月 10月10日（水）
	11月 11月9日（金）
	12月 12月10日（月）
平成25年	1月 実施なし
	2月 2月8日（金）
	3月 3月8日（金）

【宗像高校、東海大学付属第五高校でも「学校の日」を開催します】

高校	実施日	当日の行事など
宗像高校	5月2日（水）	開校記念講演会、PTA総会
	6月8日（金）	平常授業
	9月9日（日）	体育祭
	10月10日（水）	平常授業
東海大学 付属第五 高校	5月10日（木）	平常授業
	9月10日（月）	▽午前＝3時間授業 ▽午後＝体育祭練習
	10月12日（金）	地域連携教育改革プロジェクト（英語・数学の研修授業）

問い合わせ先 ▽宗像高校 ☎（36）2019
▽東海大学付属第五高校 ☎（32）3311



の大切さを考える

中学校で妊婦体験教室

市では、中学3年生を対象に、性や生命の大切さを感じてもらおうと、「妊婦体験教室」を実施しています。今回は、2月29日と3月1日に河東中学校で実施した妊婦体験教室の様子をお知らせします。

問い合わせ先

子ども家庭課子ども保健係 ☎(36) 1365

助産師の話に聴き入る生徒たち

妊婦体験教室は、河東中学校の1階・学習室で開催しました。ここは、同地区コミュニティ運営協議会の「河東中学校子育てサロン・かすたねっ」とが開かれていた場所です。開設日の毎月第3水曜日は、生徒たちもサロンを訪れる若いお母さんたちと交流することができました。

今回の妊婦体験教室には、河東中家庭科の村井弥生先生と、講師として助産師の榎田えみ子さん、スタッフとして同じく助産師の松浦梨子さ

「そうです。40週、約10カ月です。お母さんが、おなかに赤ちゃんが宿ったと分かるのは約6〜8週目、つわりという時期です。食べ物が喉を通らないことや、吐き気を感じることも多くなります。私の場合は、1食でまんじゅうの4分の1がやっとという時

もありました」と経験を交えて話す榎田さんの話

男子もサポートしてあげて

「20週目ぐらいになると胎動と言って、お母さんは赤ちゃんがおなかの中で動いているのを感じようになります。お母さんは、自分とは違う別の生命が誕生したことをとてもうれしく思うのです。この時期の赤ちゃんは、音も感じることができます。お父さんとお母さんが大きな声でけんかしたりすると、心拍数が上がったりするんですよ。生徒たちから「えっ」と驚きの声が出ました。



靴下を脱ぐ苦労を実感する男子生徒

「40週目を迎え、いよいよ出産の時、初めての

場合で約12〜20時間もかかります。お母さんは陣痛と言って、おなかや腰が痛くなります。将来、お父さんになる男子のみなさん、頑張っているお母さんの手を握ったり、汗を拭いたりしてあげてください。お母さんは心も体も落ち着くことができます」。

行為は生命とつながっている

「生まれてすぐの赤ちゃんは、大きな声で泣きますが、お母さんの胸に乘せると、安心して泣きやみます。みなさんもうやうやう生まれてきたんですよ」という話に、生徒たちも少しほっとした様子になりました。

「しかし、出産はいつ

生命、家族、妊娠…妊婦体験教室で考えるきっかけに



田中保健師

保健師からの一言

河東中学校では平成23年度に、3年生全員を対象に妊婦体験教室を実施しました。

中学3年生といえば、進路や思春期などで親との関係が複雑な人も多い時期です。しかし、この時期だからこそ、「親がこんな大変な思いをして自分たちを産んでくれたということ」「この世に生きているだけで素晴らしいこと」など、妊婦体験教室であらためて感じてほしい、もう一度、自分の生命や家族のことを考える機会にしてみたいと思っています。

妊婦体験教室では、「妊娠は生命の始まり」ということを伝えていきます。妊娠は、出産して終わりではなく、その後も赤ちゃんを育てていかなければなりません。育てていくためには、精神的にも経済的にも安定していることがとても大切です。「安易に妊娠しない」「将来望んだ妊娠となるように」と思いを込めて、教室を実施しています。

また、体づくりも今からとても大切です。特に、将来お母さんになる女性は、妊娠中はもちろん、妊娠する前からの食生活が大切です。無理なダイエットはしないでください。

お父さんになる男性は、妊娠中の女性をサポートすることの大切さなど、妊婦体験を通して感じてもらえるとうれしいです。

子ども家庭課では、要望に応じて助産師の話や妊婦体験を取り入れた授業や教室の実施支援をしています。気軽に相談してください。



お母さんってすごい

いわゆるセックス、みなさんにはエッチと言う方がイメージできると思いますが、絶対に遊びではありません。

「中学生という多感な時期に、生命の誕生の瞬間に立ち会う助産師さんの話を聞いたことは、とても意義深かったと思います。生徒たちは、装具

「中身生という多感な時期に、生命の誕生の瞬間に立ち会う助産師さんの話を聞いたことは、とても意義深かったと思います。生徒たちは、装具

をただの『重し』とは思わず、有精卵を入れたことで命を感じたようにです」と村井先生。その後、卒業した生徒たちは、卵からひなをかえそうと努力していたそうです。

続いて妊婦体験です。生徒たちは、赤ちゃんを羊水などの重さを想定した約10キロの装具を付けて、「靴下を履く」「寝た状態から起き上がる」動作を体験しました。

「今日は、装具の中に、生命の宿った有精卵を1つ抱えてもらいます。割らないように慎重にね」と村井先生。「えー」と

「今日、お母さんになる女性たち、妊娠中はもちろん、妊娠する前からの食生活が大切です。無理なダイエットはしないでください。お父さんになる男性は、妊娠中の女性をサポートすることの大切さなど、妊婦体験を通して感じてもらえるとうれしいです。子ども家庭課では、要望に応じて助産師の話や妊婦体験を取り入れた授業や教室の実施支援をしています。気軽に相談してください。」

「今日、お母さんになる女性たち、妊娠中はもちろん、妊娠する前からの食生活が大切です。無理なダイエットはしないでください。お父さんになる男性は、妊娠中の女性をサポートすることの大切さなど、妊婦体験を通して感じてもらえるとうれしいです。子ども家庭課では、要望に応じて助産師の話や妊婦体験を取り入れた授業や教室の実施支援をしています。気軽に相談してください。」



卵を守りながら立とうとすると、おなかの重さでバランスを崩しそうになる女子生徒

性や生命の大切さを考える妊婦体験教室。微妙な年齢の中学生にも、大切なことが伝わったのではと感じました。

表2 コミュニティでの販売場所

吉武コミセン	赤間西コミセン	自由ヶ丘コミセン
南郷コミセン	東郷コミセン	日の里コミセン
田島コミュニティ	池野コミセン	岬コミセン



市では、生ごみの減量を推進するため、生ごみ処理機器の購入費用の一部を補助しています（表1）。

生ごみ処理機器は、大きく分けて、電気式で処理するものと堆肥化の容器（コンポストなど）の2種類があります。

電気式は、購入費用が高く電気代もかかりますが、処理時間が短縮でき屋内に置けるなどの利点があります。

表3 ダンボールコンポストの販売金額

ダンボールコンポストの種類	定価①	補助金額②	販売金額(①-②)
セットⅠ（初心者用）	2,100円	1,000円	1,100円
セットⅡ	900円	400円	500円

9地区のコミュニティ（表2）と市役所内福祉

ダンボールコンポストを販売しています

堆肥化の容器は、生ごみとボカシ剤などを入れて堆肥を作ります。かき混ぜる作業と処理に時間がかかりますが、電気も必要ないことから環境にやさしく、できた堆肥は、家庭菜園などに利用できます。

特に、ダンボールコンポストは、雨が当たらない場所を選びましょう。

生ごみ処理機器購入費の補助制度を活用して生ごみの減量を

売店「ハートループ」、ゴミ問題を考える住民の連合会・宗像で、補助金相当額を差し引いた額でダンボールコンポストを販売しています（表3）。

ダンボールコンポストを購入することで補助金が交付されたことになり、従来の補助金申請が不要になります。

※その他の場所で購入したダンボールコンポストや、生ごみ処理機器は、従来どおり補助金申請が必要です。

■問い合わせ先 生活環境課 ☎(36) 1421

表1 生ごみ処理機器購入費補助制度の内容

対象機器	ダンボールコンポスト、設置型コンポスト容器、バケツ型密閉容器、電動・手動式生ごみ処理機		
補助基数 （＊１）	容器式	ダンボールコンポスト	１世帯、１年間に５基まで
		設置型コンポスト容器、バケツ型密閉容器	１世帯、５年間で２基まで
	電動・手動式生ごみ処理機	１世帯、５年間で１基まで	
申請期間	購入後、１年以内		
申請窓口	生活環境課 ☎(36) 1 4 2 1 ＊ 郵送(〒811-3492／住所不要) 可		
必要書類	▽領収書(購入者の氏名、機種名、購入金額、購入日を明記。コピーでも可) ＊ コピーで申請の場合、窓口で原本を確認するため、必ず原本を持参 ▽印鑑 ▽振込先が確認できるもの		
申請人	代理人申請可(同一世帯の人、生ごみ処理機を販売した事業者、団体の人) ＊ 代理人による申請の場合委任状が必要		
補助金額 〔１基当たり〕 （＊２）	ダンボールコンポスト	本体価格(税込)の２分の１（＊２）で、上限１,000円	
	設置型コンポスト容器、バケツ型密閉容器	本体価格(税込)の２分の１（＊２）で、上限３,000円	
	電動・手動式生ごみ処理機	本体価格(税込)の２分の１（＊２）で、上限２万円	
補助できない場合の例	▽市内に住民登録がない人 ▽同一世帯に５年以内に購入補助を受けた人がいる場合 （ダンボールコンポストを除く）		

（*1）電動・手動式と容器式は併用可能 （*2）100円未満切り捨て

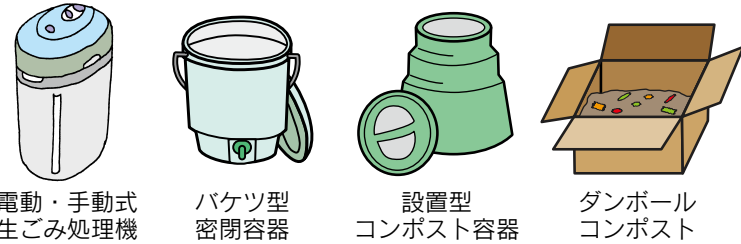


宗像子育てネットワークこねつとが、「子育て・教育関連用品」を「もとめている人」と無料で「ゆずる人」の仲介をしています。

3月30日現在、次の用品を「もとめている人」がいます。

- 博多のびっこ幼稚園制服・体操服（女児110～120、男児100～110）・スモック（男児100～110）●浄徳寺幼稚園制服・体操服・帽子・かばん（女児120、男児110～120）●東海大学付属自由ヶ丘幼稚園制服・体操服（男児110～120）●日の里幼稚園制服・体操服・ブラウス・帽子（女児100～110、男児は制服・帽子以外で100～120）●玄海ゆりの樹幼稚園制服・体操服・スモック（女児120）・かばん●西海保育園制服（110）●平等寺保育園制服・バッグ（男児130～）●夏用洋服（100～110）●授乳口付きの洋服●マタニティスーツ●抱っこひも●ベビーベッド●チャイルドシート●ジュニアシート●ベビーカー●模型2人乗りベビーカー●ベビーカー用レインカバー●ベビーカー用モスキートネット●クーハン●パウンサー●女児用補助付き自転車（12インチ、18インチ）●男児用自転車（22インチ）●補助付き三輪車●ピアノカ●レゴ社のブロック●トミカ関連グッズ●ブラレール●室内用跳躍器具●室内用ブランコ●ピンズラー英会話CD（初級）

■利用方法 ①住所②氏名③連絡先④用品名を明記して、宗像子育てネットワークこねつとへ次のいずれかの方法で申し込む
▽ハガキ（〒811-3437／久原180／メイトム宗像内）
▽メイトム宗像館内の受付ボックス
▽FAX (36) 3741 ▽Eメール konet_munakata@yahoo.co.jp
*「上記の用品をゆずる人」は、☎080(4317)2524での申込可。ただし、毎週月・水・金曜日（祝日を除く）の13:00～16:30



わたしたちコンポスト使ってま～す

市では、生ごみの減量を推進するため家庭用の生ごみ処理機器を購入した人に、購入費の一部を補助していますが、使い始めてみたものの「虫がわいた」「面倒くさい」という理由でやめてしまう人もいます。せっかく購入した生ごみ処理機器を家庭で眠らせるのは「もったいない!」。そこで、上手に使っている人の声を紹介していきます。今回は、ひかりヶ丘（河東地区）在住の伊東英子さんです。

■問い合わせ先 生活環境課 ☎(36) 1421

バケツ型密閉容器を10年以上前から使っています。野菜くずなどは調理後、そのまま置いて水を切り、次の調理の直前にバケツに入れます。生ごみを入れた後、ぬかを一握り振りかけています。精米機がないころはぬかもなかったのですが、何もかけたりしませんでした。フタをきっちり閉めていたので、虫の発生など特にトラブルもなかったですね。

2人家族なので、バケツは1個だけです。冬は2～3週間に1回、夏は臭いが気になるので1週間から10日に1回、畑に埋めています。30cmほど掘りますが、バケツをひっくり返して入れると発酵した部分が上にくるので、猫なども来ません。それに、かぶせた土の上から庭の雑草や枯れ草などを置くのも効果があるのかもしれないですね。

フタをきちんと閉めていないと虫が来るので、フタは端からしっかり押さえ、空気を抜くようにして閉めています。外に置いておくと日光の影響でフタがよく壊れるので、ホームセンターなどでフタだけを取り寄せ、まとめ買いしています。

夏は臭いがありますが、フタを開けた一瞬なので気になりません。バケツ型密閉容器を利用する前は、生ごみをビニール袋に入れたりすると虫がわいて困りましたが、今はそんなこともないですね。ごみ出しも分別をしているので、庭木の剪定（せんてい）枝などを除けば月に1回1袋くらいですね。



バケツ型密閉容器がお気に入りの伊東さん

●5月の本講座

日程	時間	場所・申込先
5月9日(水)	10:00～11:30	日の里コミセン ☎(37)1587
5月16日(水)	10:00～11:30	赤間西コミセン ☎(38)9506
5月18日(金)	13:00～14:30	赤間コミセン ☎(39)7051
5月24日(木)	10:00～11:30	南郷コミセン ☎(36)3465
5月31日(木)	13:30～15:00	東郷コミセン ☎(36)7711

処理機器各種の使用法
各コミセンで、生ごみ

本講座を受講のみならずには、ダンボールコンポスト(1世帯1基限り)をプレゼントします。数に限りあり。どこの場所でも受講可能です。

市では、市民サービス協働化提案制度で、「ゴミ問題を考える住民の連合会・宗像」と生ごみ堆肥化講座(本講座とフオリ講座)を開催します。受講無料。すでに実践されている人も受講可能です。

生ごみ堆肥化講座
本講座受講者には
ダンボールコンポストを
プレゼント



できた堆肥で野菜も立派に

ポールコンポストを販売しています(一部を除く)

- ▽事業に関すること 生活環境課 ☎(36)1421
- ▽問い合わせ先 講座に関すること ゴミ問題を考える住民の連合会・宗像(倉本) ☎(32)0730
- *できた堆肥を使わない場合は、生活環境課窓口で受け取ります

家庭の燃やすごみ量の推移
(1人1日当たりのごみ量)



菓子袋やポリ袋も分別しよう

2月の調査結果で、家庭の燃やすごみの約15%をプラスチック製容器包装が占めていることが分かりました。これは、市民1人が1年間で約27kgのプラスチック製容器包装を出している計算になります。



プラスチック製容器包装は、分別して出すことで「プラスチック製品等」にリサイクルされます。

■問い合わせ先 生活環境課 ☎(36)1421

海岸を散歩しながら
ごみ拾いをしてみませんか

■問い合わせ先 生活環境課 ☎(36)1421

海岸線清掃活動をする「クリーンアップむなかた」の2月までの清掃状況を紹介します。

【2月】▽参加人数=49人

▽収 集 量=140袋

【累計】▽参加人数=8,024人

▽収 集 量=1万8,461袋

*活動は、毎週日曜日9:00から約1時間(雨天中止)

【集合場所】釣川河口両側海岸



光化学オキシダント
(スモッグ)に注意

工場の煙や自動車の排出ガスなどに含まれる窒素酸化物や炭化水素などが、太陽の紫外線によって光化学反応を起こし、光化学オキシダントという有害な物質が生成されます。この物質によるスモッグを「光化学スモッグ」といい、ある濃度以上になると目がちかちかしたり、喉が痛くなったりすることがあります。

4月から9月にかけて、この光化学オキシダントの濃度が上昇します。特に、日差しが強くて気温が高い、風の弱い日に濃度が高くなる傾向があり、遠くの山や建物がいつもより見えにくいなど、もやのかかったような視界の悪い日には、十分注意が必要です。

近年、4月末から5月にかけて、県内各地で注意報が発表されています。これまでに、宗像市で注意報が発表されたことはありませんが、光化学スモッグの注意報が発表された場合は、広報車でのお知らせや学校、各地区のコミュニティ・センターなどへの連絡を実施しますので、次のような対応を心がけてください。

▽外出や外での作業、運動は、できるだけ控えましょう

▽目や喉に刺激を感じた時は、目を洗ったり、うがいをしたりして、室内で安静にしましょう

▽症状がひどい時や息苦しさをを感じる時などは、医師の診察を受けましょう



■問い合わせ先 生活環境課 ☎(36)1421



男性の家庭参画や子育て支援など盛りだくさん

男女共同参画推進センター啓発講座

メッセー

男女共同参画だより

問い合わせ先

男女共同参画推進課

TEL(36)0048

FAX(36)0032

男女共同参画推進センター「ゆい」

TEL(36)0250

FAX(36)0269

男女共同参画推進センター「ゆい」では、男女共同参画社会実現のため、各種講座を開催。平成24年度も、男性の家庭参画や子育て支援など、盛りだくさんの講座を予定しています。みなさんもぜひ受講してください。

おすすめ講座を紹介

●パパと作ろう！ ママの顔バンママはリンパ体験でリフレッシュ

とリンパマッサージ体験で「癒やしの時間」をプレゼントしませんか。

●女性のための就職セミナー 最初の一歩の踏み出し方

再就職を目指す人、ブランクが長く社会復帰に

不安がある人におすすめです。それらを乗り越え、

今は生き生きと活躍している人の成功事例を聞いてみませんか。

3歳児神話ってホント？

「3歳までは母親が子育てに専念すべき」は、本当でしょうか。3歳児神話にとらわれずに、自分らしい生き方について考えたい女性におすすめの講座です。

夏休み親子木工教室

夏休みの思い出に、親子で一緒に置き時計を作ります。自分だけの

昨年の受講者の感想

子どもと力を合わせてスイーツを作るパパたち

●パパと作ろう★こいのぼりロール！目指せ！スイーツパパ！



よりよい夫婦関係のためにアサーティブ型コミュニケーションを目指して

自分と向き合い、「思い」を伝えていきたい

自分らしく自然体で生きることは大切だと思います。ただし、相手も周りの人も自分らしくあるためには、

です

終活セミナー「遺言・相続・成年後見制度のツボ」

今回のセミナーは、とても考えさせられました。遺言書の必要性を強く感じました

遺言や相続などを考えるシニア世代の終活セミナー

話だったので、とても分かりやすかったです

ハッピー★POWER UPエクササイズ

心も体もとてもリフレッシュできました。先生の話も楽しかったです



▽女性の体の悩みに対する運動という点が興味深かったです。ボールを使った運動をまた教えてほしいです

男女共同参画推進センター「ゆい」では、この他にもたくさんの方の講座を予定しています。詳しくは、毎月1日号の広報紙で紹介いたします。講座に関する問い合わせは、男女共同参画推進センター「ゆい」☎(36)0250へお願いします。

エクササイズでリフレッシュ



相談情報

誰でも相談できます(相談無料)

相談事業名	場所	相談日	時間
①こころと生き方の相談 (面接・電話相談) * 予約不要 ☎(36)1156	市役所本館 1階・相談室	毎週月～金曜日 (祝日を除く)	13:00～17:00
②就業相談 * 要予約 就職に関する相談を受け付けます 職業あっせんはしていません	男女共同参画推進センター「ゆい」	毎月第3水曜日 (祝日を除く)	10:00～12:00
③法律相談 * 要予約 女性の弁護士が、離婚など女性を取り巻く問題の相談を受けます		毎月第3火曜日	13:00～16:00

* ②と③の予約は、男女共同参画推進センター「ゆい」☎(36)0250へ

2012 CALENDAR
カレンダー

5月

●人のうごき(3月末日現在)●^②

人口 95,996 世帯 39,158
男 45,479 女 50,517
(3月中の異動数)
転入 628 転出 851
出生 56 死亡 82

*日時や場所などが変更になる場合がありますので、ご了承ください
*宗像ユリックスの行事は1日号のユリックスサラダをご覧ください

日(SUN)	月(MON)	火(TUE)	水(WED)	木(THU)	金(FRI)	土(SAT)
ダンボールコンポスト 本講座^④ ▽9日(水)／日の里コミセン ▽16日(水)／赤間西コミセン ▽18日(金)／赤間コミセン ▽24日(木)／南郷コミセン ▽31日(木)／東郷コミセン *時間は11ページを参照してください		▽不正大麻・けし撲滅運動 *6月30日まで^⑥ ▽第1期固定資産税・都市計画税の納期限^③ ▽(グローバルアリーナ)2012ワールドラグビーユース交流大会 *5日まで(3日は試合なし)^⑩	▽第1回体育協会会長杯グラウンドゴルフ交歓大会(ふれあいの森) 9:00～^⑦ ▽(宗寿園)カラオケ＝懐メロ会葉月会発表会 11:00～^⑪	▽第4回 KUSUNOKI 杯中学生バスケットボール大会(市民体育館) 9:00～*4日まで^⑦ ▽(宗寿園)舞踊＝大滝昇12:00～^⑪		▽児童福祉週間 *11日まで^⑧ ▽メイトム宗像休み^⑫
▽看護週間 *12日まで^⑥ ▽ふれあいバス運休^① ▽メイトム宗像休み^⑫ ▽第10回市ソフトバレーボール近隣親善大会(市民体育館) 9:00～^⑦ ▽MAソフトボール大会(ふれあいの森)9:00～^⑦ ▽第36回市長杯ダブルステニス大会(宗像ユリックス)9:00～^⑦ ▽宗寿園休み^⑫	▽農業委員会定例総会(市役所北館・202会議室) 15:00～^⑪		▽(シルバー人材センター)入会説明会13:30～^⑨ ▽(宗寿園)舞踊＝藤間波奈敬千12:00～^⑫	▽愛鳥週間 *16日まで^⑤ ▽学校の日^⑨		▽看護の日^⑥ ▽歩こう会・赤間地区「釣川と明天寺公園コース」(赤間コミセン)9:30～^⑮ ▽(グローバルアリーナ)第11回2012サニックス旗争奪リトルリーグマイナー野球大会*13日まで^⑭ ▽(グローバルアリーナ)第12回グローバルアリーナ中学生バレーボール交流大会*13日まで^⑭ ▽(宗寿園)舞踊＝藤間奈美龍12:00～^⑫
▽第10回市ミニバスケットボール新人大会(市民体育館) 9:00～^⑦ ▽宗寿園休み^⑫		▽保育所6月入所申込締切日(市役所)^⑦ ▽(宗寿園)舞踊＝藤間秀喜代12:00～^⑫		▽(宗寿園)舞踊＝千寿佳扇12:00～^⑫		▽食育の日^⑥ ▽家庭の日^⑦ ▽市春季剣道大会(市民体育館)9:00～^⑦ ▽(宗寿園)舞踊＝橘会12:00～^⑫
▽家庭の日^⑦ ▽ふれあいバス運休^① ▽市春季卓球大会・男女別個人戦(市民体育館) 9:00～^⑦ ▽(グローバルアリーナ)第13回グローバルアリーナ・リレーマラソン大会10:00～^⑭ ▽宗寿園休み^⑫	▽肝臓週間 *27日まで^⑥		▽(シルバー人材センター)入会説明会13:30～^⑨ ▽(宗寿園)舞踊＝愛川ぼたん12:00～^⑫	▽第20回市レディース卓球大会・女子団体戦(市民体育館)9:00～^⑦		▽(グローバルアリーナ)第5回GASプリングUー13・14サッカー大会*27日まで^⑭ ▽(宗寿園)将棋大会9:30～^⑫
▽歩こう会・大島地区「潮風ウオーキング」(中津宮前・西公園) 10:00～^⑮ ▽(グローバルアリーナ)県高等学校ラグビーフットボール春季大会予選(九州大会決勝トーナメント)・準決勝^⑭ ▽宗寿園休み^⑫	▽道の駅むなかた(物産館、食堂)休み^⑩ ▽うみんぐ大島休み^⑬	▽うみんぐ大島休み^⑬		▽世界禁煙デー^⑥ ▽禁煙週間 *6月6日まで^⑥ ▽市民図書館休み(月末整理日)^⑭	■資源物受入日^④ ●北側(ECOパーク宗像内) ▼土・日曜日 9:00～17:00 ●西側(ゆ～ゆ～プール横) ▼土・日曜日 9:00～17:00 ▼水曜日 9:00～19:00	

各行事のあとの赤色の数字は、問い合わせ先です。
下のテレコールの赤色の数字のところで確認を。

5月の休日外科当番医 午前9時～午後5時

3日(木・祝) 松野脳神経クリニック(福津市) ☎(43)5055
4日(金・祝) 宗像水光会総合病院(福津市) ☎(34)3111
5日(土・祝) 蜂須賀病院(野坂) ☎(36)3636
6日(日) 荒牧整形外科医院(福津市) ☎(34)3355
13日(日) あかま整形クリニック(栄町) ☎(35)6440
20日(日) 高橋整形外科医院(日の里) ☎(37)8013
27日(日) 上妻整形外科医院(福津市) ☎(42)0089

宗像地区急患センター(田熊) ☎(36)1199
●平日● 19:30～翌朝6:00
●土曜日● 18:00～翌朝9:00
●日・祝日● 9:00～翌朝6:00

宗像地区歯科 休日急患センター(田熊) ☎(34)8080
●日・祝日● 9:00～16:30

市役所本庁(代表) 議事調査課 総務課 行政係 情報化推進係 生活安全課 人事課 秘書課 秘書係 広報・報道係 市民課 市民係 国民年金係 経営企画課 定住化推進室 財政課 契約検査室 税務課 市民税係 固定資産税係 収納課 コミュニティ課 市民活動推進課 人権対策課 男女共同参画推進課 生活環境課 自然環境課	☎36-1121 ☎(36)1119 ☎(36)1272 ☎(36)5444 ☎(36)5050 ^① ☎(36)5051 ☎(36)0890 ☎(36)1055 ☎(36)1126 ^② ☎(36)1128 ☎(36)1192 ☎(36)1284 ☎(36)1104 ☎(36)1161 ☎(36)7350 ☎(36)7351 ^③ ☎(36)5392 ☎(36)5394 ☎(36)1540 ☎(36)1270 ☎(36)0048 ☎(36)1421 ^④ ☎(36)1130 ^⑤	保健福祉政策課 健康づくり課 福祉課 保護1・2係 障害者福祉係 介護保険課 介護保険係 介護認定係 地域包括支援センター 国保医療課 国民健康保険係 後期高齢者医療係 都市計画課 建築課 建設課 維持管理課 会計課 子ども育成課 子ども家庭課 教育政策課 学校管理課 監査委員事務局 選挙管理委員会事務局 固定資産評価審査委員会事務局 商工観光課 元気な島づくり課 推進係	☎(36)1308 ☎(36)1187 ^⑥ ☎(36)7353 ☎(36)3135 ☎(36)4877 ☎(36)5186 ☎(36)1285 ☎(36)1363 ☎(36)1348 ☎(36)1484 ☎(36)5203 ☎(36)1577 ☎(36)7471 ☎(36)1357 ☎(36)1214 ^⑦ ☎(36)1365 ^⑧ ☎(36)5099 ^⑨ ☎(36)5093 ☎(36)1375 ☎(36)5093 ☎(36)0037 ^⑩ ☎(36)1725	農業振興課 水産振興課 渡船課 農業委員会事務局 市役所本庁以外 市民活動交流室 郷土文化学習交流課 世界遺産登録推進室 発達支援センター 図書課 消費生活センター 下水道課(宗像終末処理場) 元気な島づくり係 市民サービス係 大島診療所 その他の市関係施設など 宗像市民図書館 宗像ユリックス 宗像ユリックス・アクアドーム メイトム宗像(市民活動交流館) 男女共同参画推進センター「ゆい」 子育て支援センター 青少年センター 海の道むなかた館(郷土文化学習交流館) うみんぐ大島(大島海洋体験施設)	☎(36)0041 ☎(36)0031 ☎(36)0026 ☎(36)0046 ^⑪ ☎(36)0311 ^⑫ ☎(62)2600 ☎(62)2617 ☎(36)0224 ☎(34)2263 ☎(33)5454 ☎(36)4136 ☎(72)2211 ^⑬ ☎(72)2004 ☎(37)1321 ^⑭ ☎(37)1311 ☎(37)1377 ☎(36)0202 ☎(36)0250 ☎(37)3741 ☎(36)8303 ☎(62)2600 ☎(72)2361	吉武コミュニティ 赤間コミュニティ 赤間西コミュニティ 自由ヶ丘コミュニティ 河東コミュニティ 南郷コミュニティ 東郷コミュニティ 日の里コミュニティ 田島コミュニティ 池野コミュニティ 岬コミュニティ 神楽コミュニティ 大島コミュニティ 市民体育館 玄海B&G海洋センター 大島ふれ愛センター 大島渡船ターミナル 宗像清掃工場(エコパーク宗像) 宗像地区事務組合(多礼浄水場) 宗像地区事務組合(宗像営業所) 家庭児童相談室 地域職業相談室 シルバー人材センター 道の駅むなかた・観光物産館 正助ふるさと村 グローバルアリーナ 宗寿園	☎(32)5904 ☎(39)7051 ^⑮ ☎(38)9506 ☎(32)5594 ☎(35)1837 ☎(36)3465 ☎(36)7711 ☎(37)1587 ☎(62)1642 ☎(62)2003 ☎(62)2656 ☎(62)2671 ☎(72)2321 ^⑯ ☎(32)1230 ^⑰ ☎(62)2119 ☎(72)2294 ☎(72)2535 ☎(62)0505 ☎(62)0975 ^⑱ ☎(36)0010 ☎(36)1302 ☎(36)1150 ☎(33)1151 ^⑲ ☎(62)2715 ☎(35)1100 ☎(33)8400 ^⑳ ☎(33)2761 ^㉑
--	---	---	---	--	--	--	--

交流、連携、震災…

思いを込めた

メイトム春まつり

市民活動団体やコミュニティ運営協議会などの活動を知ってもらうことや、団体同士の交流も深めることを目的に開催する「市民活動交流まつり」。3回目となる今年は「メイトム春まつり」と題し、3月10日と11日の2日間、メイトム宗像で開きました。今回は、52の団体と市内全13地区のコミュニティ運営協議会が参加して実行委員会を組織。春まつりの企画・運営をしました。

問い合わせ先 同実行委員会事務局
(市民活動交流室内) ☎(36) 0311

連携の輪が広がる機会に
「くるま座ミーティング」

今や、宗像のまちづくりは、さまざまな団体やコミュニティ運営協議会が担っています。最近はその活動が連携した取り組みも多く見られます。



くるま座ミーティングでは参加者全員で意見交換をしました

担当部長を務めた東郷地区コミュニティ運営協議会事務局長の山田久さんです。

また、意見交換では、連携の意義を確認するだけでなく、発表された活動に対して「自分も参加してみたい」という声が出るなど、連携の輪が広がる機会になりました。

ティ運営協議会や歴史関係の市民活動団体、市老人クラブ連合会、宗像青年会議所などで構成する「宗像・沖の島世界遺産市民の会」の取り組み。最後は、市民活動団体「むなかたプレーパーク」と他の市民活動団体やコミュニティ運営協議会などとの連携によるプレーパーク事業の事例が発表されました。

被災地への思いを込めた7000本の
「灯ろうイベント」

ちょうど東日本大震災から1年になることから、被災地への鎮魂と復興の思いを込めて「灯ろうイベント」を開催。メイトム宗像から宗像ユリックスまでの遊歩道を7000本の灯ろうで結びました。



被災地への思いを込めて遊歩道を飾った7,000本の灯ろう

点灯式では、担当部長を務めた市老人クラブ連合会会長の坂元博さんや谷井博美市長の他にも、被災地から宗像市内に避難している人たちや少年野球チームの選手たち、姉妹都市の

つ世界を作り出していました。また、メイトム宗像と宗像ユリックスの両会場では、同時間帯にミニコンサートを実施。



琴や尺八、クラリネットの演奏や民謡など多彩な内容で開かれたミニコンサート

「地域防災」を考えるフリートーク

東日本大震災をきっかけに、そのあり方が問い直されている「地域防災」。その地域防災について考えるため、事例発表などを基にフリートークを実施しました。



被災地での支援活動の報告に参加者も聴き入っていました

まず、宗像地区消防本部の職員と市の保健師が被災地での支援活動について報告。その後、津波被害を想定した避難訓練を実施している神湊地区の自主防災の取り組みが報告されました。そして最後

メール配信を携帯電話に記録しました」など、主防災の重要性をあらためて確認した感想が多く聞かれました。

「市民によるまちづくり」
「協働のまちづくり」への大きな一歩

会場では、実行委員会に参加した各団体が、活動発表やバザーなどのブース出店、舞台発表を実施しました。

今回は、ブース出店に合わせて、活動紹介コーナーを設置。来場者に各団体の取り組みを知ってもらうための工夫をしました。



来場者の応対をする宗像歴史観光ボランティアの会のみなさん

に、市の防災担当職員から、個人や家族それぞれの日ごろからの心構えの大切さについての発表がありました。

参加者からは「早速、緊急情報伝達システムの

になったのではないかと思っています」と話してくれました。

メイトム春まつり市民写真展
被災地への思いを寄せて

「メイトム春まつり」の市民写真展をメイトム宗像と宗像ユリックスの両会場で、4月26日(木)まで開催しています。

期間 4月26日(木)まで
会場/時間
●メイトム宗像・情報コーナー/午前8時30分～午後10時
▽宗像ユリックス・ハーモニーホールロビー/午前9時～午後10時
*宗像ユリックスは4月16日(月)、同23日(月)休館

高齢者の生きがいと社会参加を

4月から公益社団法人に

市シルバー人材センター



市では、高齢者が豊かな経験と知識を生かして社会参加できる環境を充実させるため、市シルバー人材センターを支援しています。4月1日に、社団法人から公益社団法人へ移行した市シルバー人材センターについて紹介します。

シルバー人材センターとは

シルバー人材センターは、60歳以上の高齢者に臨時的・短期的、軽易な仕事を受託して提供する組織で、市町村単位で設立されています。

宗像市シルバー人材センターは3月21日、県知

事から公益社団法人の認定を受けました。地域の家庭や企業、市役所などから仕事を受け、会員として登録した60歳以上の人のの中から適任者を選んで仕事を実施します。

公益社団法人とは

公益を目的とした事業の比率が全体の50パーセント以上あり、公益認定基準を遵守した事業を実施することが必要です。

同センターの事業は、高齢者の生きがいと社会参加の増進を目的としたもので、公益目的事業に該当します。

昨年度も、接遇マナーセミナーや庭木の手入れ講習会などの事業を実施しました。



庭木の手入れ講習会の様子

3つの主要目標

同センターでは、次の3つを主要目標に掲げています。

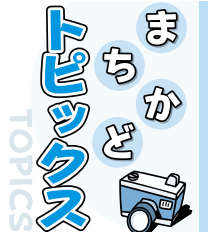
- ① 公益性を最重要視し、安全に適正な就業と法令順守を徹底します
- ② 地域活動に参加し、地域に貢献できるボランティア活動を推進します
- ③ 生きがいを持った会員の仕事を通して、お客様に満足してもらえるセンターをさらに目指します

センターへ入会しませんか

入会説明会を、毎月第2・第4水曜日の午後1時30分から同センターで実施しています。

- 入会要件
 - ▽健康で働く意欲がある60歳以上の市民
 - ▽同センターの趣旨に賛同する人
 - ▽定められた会費を納入できる人
- その他
 - ▽会員は、「自主・自立・共働・共助」の理念の下、自分の体力や能力などの希望に応じて働くことができます
 - ▽仕事は、請負か委任で受けます
 - ▽仕事の内容によつて配分金を受け取ります
 - ▽会員は、公平な就業機会を得るため、交

親睦の輪を広げる
老人クラブ支部対抗
団体囲碁大会



熱戦を繰り広げる参加者のみなさん

市老人クラブ連合会が主催し、県ねりんスポーツ・文化祭の市町村大会としても位置づけられる「第3回支部対抗団体囲碁大会」が2月19日、福祉センター・宗寿園で開催されました。

県内の囲碁大会では団体戦はほとんど開催されませんが、この大会では、1チーム3人で結成された団体戦が実施されました。

大会には、市内8地区から予選で勝ち残った各地区2チームずつの合計16チームが、AとBのグループに分かれて対戦。どの対局も一手一手を熟考しながら、対戦相手との心理戦が展開されました。対戦が終わると、勝った人は満面の笑顔で喜び、負けた人は「あの一手が良くなかったなあ」と反省しきり。勝っても負けても対局を存分に楽しんでいる様子が見られました。

また、今大会の最高齢85歳で参加した須恵チームの泉巖（いわお）さんと平井チームの島田義實（よしみ）さんに、県知事賞が授与されました。泉さんは「最近では勝負よりも、囲碁ができる喜びの方が増してきたように思います」と話してくれました。

この大会を通して、高齢者のみなさんが囲碁で交流を深め、楽しみながら友情の輪を広げている姿がほほえましく、心に残る取材でした。

【大会結果】

- Aグループ
 - ▽優勝＝三倉チーム
 - ▽準優勝＝須恵チーム
- Bグループ
 - ▽優勝＝大谷・赤間ヶ丘1区混成チーム
 - ▽準優勝＝東旭ヶ丘・曲混成チーム
- 個人敢闘賞
 - ▽樽山壽（ひさし）さん（三倉チーム）
 - ▽川島義男さん（三倉チーム）
 - ▽安藤美純さん（大谷・赤間ヶ丘1区混成チーム）

（市民記者・中村和善）

■問い合わせ先 保健福祉政策課 ☎(36) 1308

豊かな経験と知識で仕事を実施

仕事の依頼は、同センターへ電話かファックスで申し込んでください。担当が見積もりに伺います。

- 育児支援、家事援助サービス、高齢者生活支援など、必要性が高まることが考えられる分野への対応として、女性会員の確保に努めています
- 主な仕事内容
 - ▽管理／駐車場管理、施設管理
 - ▽軽作業／除草、草刈り
 - ▽技能／植木剪定、大工、左官
 - ▽技術／パソコン教室
 - ▽サービス／家庭内の掃除、洗濯、食事の支度、買い物
 - ▽事務／一般事務、宛名書き（毛筆）
 - ▽外交／パンフレットの配布
- 申込方法
 - ☎(33) 1151
 - ①住所②氏名③電話番号

- 問い合わせ先
 - 同センター
 - HP <http://mukata-sc.com/>
 - SC.COM/を参照
- 号を明記して
- 58 (FAX) (33) 12
- 同センターでは、その他、雇用による就業として職業紹介事業や一般労働者派遣事業を実施しています。
- *詳しくは、同センター



▽保健福祉政策課 ☎(36) 1308

宗像のPRに意欲満々 市商工会のキャラクター 「キラリ姫」誕生

宗像大社に祭られている「三女神」をヒントに誕生した宗像市商工会のマスコットキャラクター「キラリ姫（キキ姫、ララ姫、リリ姫）」。

その誕生を記念して、同商工会がお披露目の祈願イベントを3月3日、宗像大社で開きました。イベントでは、4月に小学校に入学する新1年生と保護者約50人と共に、「子どもたちの未来（みち）を切り開く」と願いを込めました。



子どもたちと戯れるキラリ姫
(左から、キキ姫、ララ姫、リリ姫)

同商工会では、新鮮でおいしい宗像の特産物を安全・安心な宗像の特産品ブランド「むなかた季良里（きらり）」として、自信を持って消費者に提供。「道の駅むなかた」に季良里コーナーを設けるなど、知名度アップのために努力を重ねてきました。

このブランドを幅広く知らせるために誕生したのが「キラリ姫」。同商工会では、地域活性化の起爆剤として福岡県民をはじめ県外へも周知していく計画です。その第1弾として携帯ストラップや芳香剤などのキラリ姫グッズの販売を、同日から「道の駅むなかた」で開始しました。

三姫は、キキ姫が健康と運動、ララ姫が恋や融和、リリ姫が金運と勉強に御利益があるとのこと。会場では、子どもたちに囲まれて大人気。キラリ姫たちの手を振る姿に、「かわいい」と声援が飛び交っていました。

同商工会によると、キラリ姫は「これから市内外のイベントにも参加して、宗像のPRと商工業の発展のために頑張ります」と意欲満々。これからのキラリ姫の活躍を大いに期待したいと思った取材でした。

(市民記者・原きよし)

■問い合わせ先 宗像市商工会 ☎(36)2268

市では、5月に寝具の洗濯、乾燥、消毒などを実施します。

●対象 寝具の衛生管理が常に困難で、親族らの支援が得られない市民で、次のいずれかの世帯に属する高齢者と身体障がい者

▽おおむね65歳以上の単身世帯

▽65歳以上の人のみの世帯

ふとん丸洗いサービス

☎(36)1365

●日程 4月～平成25年3月の毎月第4水曜日

■問い合わせ先 子ども家庭課 子ども保健係

☎(36)1357

市では、子育て支援の一環として、「年中健診（満4歳）を実施します。」

3歳健診以降、年長時の秋に実施する就学時健診までの空白を埋め、就学までの年齢ごとに健診を実施することで、子ども

市では、子育て支援の一環として、「年中健診（満4歳）を実施します。」

3歳健診以降、年長時の秋に実施する就学時健診までの空白を埋め、就学までの年齢ごとに健診を実施することで、子ども

市では、子育て支援の一環として、「年中健診（満4歳）を実施します。」

3歳健診以降、年長時の秋に実施する就学時健診までの空白を埋め、就学までの年齢ごとに健診を実施することで、子ども

市では、子育て支援の一環として、「年中健診（満4歳）を実施します。」

3歳健診以降、年長時の秋に実施する就学時健診までの空白を埋め、就学までの年齢ごとに健診を実施することで、子ども

市では、子育て支援の一環として、「年中健診（満4歳）を実施します。」

3歳健診以降、年長時の秋に実施する就学時健診までの空白を埋め、就学までの年齢ごとに健診を実施することで、子ども

市では、子育て支援の一環として、「年中健診（満4歳）を実施します。」

3歳健診以降、年長時の秋に実施する就学時健診までの空白を埋め、就学までの年齢ごとに健診を実施することで、子ども

市では、子育て支援の一環として、「年中健診（満4歳）を実施します。」

3歳健診以降、年長時の秋に実施する就学時健診までの空白を埋め、就学までの年齢ごとに健診を実施することで、子ども

市では、子育て支援の一環として、「年中健診（満4歳）を実施します。」

3歳健診以降、年長時の秋に実施する就学時健診までの空白を埋め、就学までの年齢ごとに健診を実施することで、子ども

市では、子育て支援の一環として、「年中健診（満4歳）を実施します。」

3歳健診以降、年長時の秋に実施する就学時健診までの空白を埋め、就学までの年齢ごとに健診を実施することで、子ども

市では、子育て支援の一環として、「年中健診（満4歳）を実施します。」

3歳健診以降、年長時の秋に実施する就学時健診までの空白を埋め、就学までの年齢ごとに健診を実施することで、子ども

市内の指定施術所	所在地	電話番号
こうの鍼灸院	自由ヶ丘2-1-14	☎(35)0800
はぎお鍼灸院	土穴1-3-29	☎(33)0015
ひらの整骨院	日の里8-3-10	☎(37)1558
ルネサンス東郷治療院	東郷4-1-21	☎(36)4319
健里はり・きゅう・マッサージ治療院	日の里1-10-102～107号	☎(37)2789
宗像中央鍼灸院	城西ヶ丘4-1-3	☎(35)2113
潤明堂宗像はりきゅう療養院	朝町2118-5	☎(33)6672
徳鍼堂富地原治療院	富地原1496-1	☎(32)7611
木寅治療院	三郎丸2-1-15-2	☎(32)0911
栄盛堂原町鍼灸マッサージ治療院	原町200-60	☎(37)3622
玄海鍼灸院	池田3116-114	☎(62)3986
コスモスはりきゅう整骨院	三郎丸2-1-21	☎(72)7480
中国鍼仙祥院	富地原1570-1	☎(32)8198
ひだまり鍼灸院	日の里2-6-6	☎(37)0501
日吉丸はりきゅう院 *土・日曜日のみ営業	大島969	☎(72)2282

市では、子育て支援の一環として、「年中健診（満4歳）を実施します。」

3歳健診以降、年長時の秋に実施する就学時健診までの空白を埋め、就学までの年齢ごとに健診を実施することで、子ども

市では、子育て支援の一環として、「年中健診（満4歳）を実施します。」

3歳健診以降、年長時の秋に実施する就学時健診までの空白を埋め、就学までの年齢ごとに健診を実施することで、子ども

市では、子育て支援の一環として、「年中健診（満4歳）を実施します。」

3歳健診以降、年長時の秋に実施する就学時健診までの空白を埋め、就学までの年齢ごとに健診を実施することで、子ども

市では、子育て支援の一環として、「年中健診（満4歳）を実施します。」

3歳健診以降、年長時の秋に実施する就学時健診までの空白を埋め、就学までの年齢ごとに健診を実施することで、子ども

市では、子育て支援の一環として、「年中健診（満4歳）を実施します。」

3歳健診以降、年長時の秋に実施する就学時健診までの空白を埋め、就学までの年齢ごとに健診を実施することで、子ども

市では、子育て支援の一環として、「年中健診（満4歳）を実施します。」

3歳健診以降、年長時の秋に実施する就学時健診までの空白を埋め、就学までの年齢ごとに健診を実施することで、子ども

市では、子育て支援の一環として、「年中健診（満4歳）を実施します。」

3歳健診以降、年長時の秋に実施する就学時健診までの空白を埋め、就学までの年齢ごとに健診を実施することで、子ども

市では、子育て支援の一環として、「年中健診（満4歳）を実施します。」

3歳健診以降、年長時の秋に実施する就学時健診までの空白を埋め、就学までの年齢ごとに健診を実施することで、子ども

市では、子育て支援の一環として、「年中健診（満4歳）を実施します。」

3歳健診以降、年長時の秋に実施する就学時健診までの空白を埋め、就学までの年齢ごとに健診を実施することで、子ども

市では、子育て支援の一環として、「年中健診（満4歳）を実施します。」

3歳健診以降、年長時の秋に実施する就学時健診までの空白を埋め、就学までの年齢ごとに健診を実施することで、子ども

市では、子育て支援の一環として、「年中健診（満4歳）を実施します。」

市では、子育て支援の一環として、「年中健診（満4歳）を実施します。」

3歳健診以降、年長時の秋に実施する就学時健診までの空白を埋め、就学までの年齢ごとに健診を実施することで、子ども

市では、子育て支援の一環として、「年中健診（満4歳）を実施します。」

3歳健診以降、年長時の秋に実施する就学時健診までの空白を埋め、就学までの年齢ごとに健診を実施することで、子ども

市では、子育て支援の一環として、「年中健診（満4歳）を実施します。」

3歳健診以降、年長時の秋に実施する就学時健診までの空白を埋め、就学までの年齢ごとに健診を実施することで、子ども

市では、子育て支援の一環として、「年中健診（満4歳）を実施します。」

3歳健診以降、年長時の秋に実施する就学時健診までの空白を埋め、就学までの年齢ごとに健診を実施することで、子ども

市では、子育て支援の一環として、「年中健診（満4歳）を実施します。」

3歳健診以降、年長時の秋に実施する就学時健診までの空白を埋め、就学までの年齢ごとに健診を実施することで、子ども

市では、子育て支援の一環として、「年中健診（満4歳）を実施します。」

3歳健診以降、年長時の秋に実施する就学時健診までの空白を埋め、就学までの年齢ごとに健診を実施することで、子ども

市では、子育て支援の一環として、「年中健診（満4歳）を実施します。」

3歳健診以降、年長時の秋に実施する就学時健診までの空白を埋め、就学までの年齢ごとに健診を実施することで、子ども

市では、子育て支援の一環として、「年中健診（満4歳）を実施します。」

3歳健診以降、年長時の秋に実施する就学時健診までの空白を埋め、就学までの年齢ごとに健診を実施することで、子ども

市では、子育て支援の一環として、「年中健診（満4歳）を実施します。」

3歳健診以降、年長時の秋に実施する就学時健診までの空白を埋め、就学までの年齢ごとに健診を実施することで、子ども

市では、子育て支援の一環として、「年中健診（満4歳）を実施します。」

3歳健診以降、年長時の秋に実施する就学時健診までの空白を埋め、就学までの年齢ごとに健診を実施することで、子ども

市では、子育て支援の一環として、「年中健診（満4歳）を実施します。」

市では、子育て支援の一環として、「年中健診（満4歳）を実施します。」

3歳健診以降、年長時の秋に実施する就学時健診までの空白を埋め、就学までの年齢ごとに健診を実施することで、子ども

市では、子育て支援の一環として、「年中健診（満4歳）を実施します。」

3歳健診以降、年長時の秋に実施する就学時健診までの空白を埋め、就学までの年齢ごとに健診を実施することで、子ども

市では、子育て支援の一環として、「年中健診（満4歳）を実施します。」

3歳健診以降、年長時の秋に実施する就学時健診までの空白を埋め、就学までの年齢ごとに健診を実施することで、子ども

市では、子育て支援の一環として、「年中健診（満4歳）を実施します。」

3歳健診以降、年長時の秋に実施する就学時健診までの空白を埋め、就学までの年齢ごとに健診を実施することで、子ども

市では、子育て支援の一環として、「年中健診（満4歳）を実施します。」

3歳健診以降、年長時の秋に実施する就学時健診までの空白を埋め、就学までの年齢ごとに健診を実施することで、子ども

市では、子育て支援の一環として、「年中健診（満4歳）を実施します。」

3歳健診以降、年長時の秋に実施する就学時健診までの空白を埋め、就学までの年齢ごとに健診を実施することで、子ども

市では、子育て支援の一環として、「年中健診（満4歳）を実施します。」

3歳健診以降、年長時の秋に実施する就学時健診までの空白を埋め、就学までの年齢ごとに健診を実施することで、子ども

市では、子育て支援の一環として、「年中健診（満4歳）を実施します。」

3歳健診以降、年長時の秋に実施する就学時健診までの空白を埋め、就学までの年齢ごとに健診を実施することで、子ども

市では、子育て支援の一環として、「年中健診（満4歳）を実施します。」

3歳健診以降、年長時の秋に実施する就学時健診までの空白を埋め、就学までの年齢ごとに健診を実施することで、子ども

市では、子育て支援の一環として、「年中健診（満4歳）を実施します。」

3歳健診以降、年長時の秋に実施する就学時健診までの空白を埋め、就学までの年齢ごとに健診を実施することで、子ども

市では、子育て支援の一環として、「年中健診（満4歳）を実施します。」

市では、子育て支援の一環として、「年中健診（満4歳）を実施します。」

3歳健診以降、年長時の秋に実施する就学時健診までの空白を埋め、就学までの年齢ごとに健診を実施することで、子ども

市では、子育て支援の一環として、「年中健診（満4歳）を実施します。」

3歳健診以降、年長時の秋に実施する就学時健診までの空白を埋め、就学までの年齢ごとに健診を実施することで、子ども

市では、子育て支援の一環として、「年中健診（満4歳）を実施します。」

3歳健診以降、年長時の秋に実施する就学時健診までの空白を埋め、就学までの年齢ごとに健診を実施することで、子ども

市では、子育て支援の一環として、「年中健診（満4歳）を実施します。」

3歳健診以降、年長時の秋に実施する就学時健診までの空白を埋め、就学までの年齢ごとに健診を実施することで、子ども

市では、子育て支援の一環として、「年中健診（満4歳）を実施します。」

3歳健診以降、年長時の秋に実施する就学時健診までの空白を埋め、就学までの年齢ごとに健診を実施することで、子ども

市では、子育て支援の一環として、「年中健診（満4歳）を実施します。」

3歳健診以降、年長時の秋に実施する就学時健診までの空白を埋め、就学までの年齢ごとに健診を実施することで、子ども

市では、子育て支援の一環として、「年中健診（満4歳）を実施します。」

3歳健診以降、年長時の秋に実施する就学時健診までの空白を埋め、就学までの年齢ごとに健診を実施することで、子ども

市では、子育て支援の一環として、「年中健診（満4歳）を実施します。」

3歳健診以降、年長時の秋に実施する就学時健診までの空白を埋め、就学までの年齢ごとに健診を実施することで、子ども

市では、子育て支援の一環として、「年中健診（満4歳）を実施します。」

3歳健診以降、年長時の秋に実施する就学時健診までの空白を埋め、就学までの年齢ごとに健診を実施することで、子ども

市では、子育て支援の一環として、「年中健診（満4歳）を実施します。」

3歳健診以降、年長時の秋に実施する就学時健診までの空白を埋め、就学までの年齢ごとに健診を実施することで、子ども

市では、子育て支援の一環として、「年中健診（満4歳）を実施します。」



花嫁姿などの衣装を着て
通りを練り歩く参加者たち

時代を駆けろ人々を再現 赤間宿まつりの仮装行列



旧唐津街道の宿場町だった赤間地区で2月19日、赤間宿まつりが開かれ、市民約110人が江戸時代の人々の姿を再現。昔の面影が残る赤間宿通りを歩行者天国にして練り歩く仮装行列が開かれました。

赤間宿の活性化は、大道芸まつりや町屋再生ギャラリートラスト展など、長年にわたって取り組まれてきましたが、今回は視点を変え、かつて交通の要衝として栄えた赤間宿の歴史に焦点を当てました。身近な歴史遺産として、地元住民が楽しめて継続できる赤間宿まつりにしようと、赤間宿に対して熱意を持った人々と地域の支援で実現されました。

「赤間宿まつり」の中で初めて開かれた仮装行列。赤間地区コミュニティ運営協議会では、8月17日(金)から3日間、宗像ユリックスのギャラリートラストで、幕末維新に関わった赤間宿の歴史を学ぶ「大赤間展」の開催を予定しています。今回の仮装行列は、その展覧会のPRを兼ねて開かれました。

単(ひとえ)

や懸(かけ)、袴(はかま)などの衣装は、地域の人々や着付け教室の関係者からの無償提供と参加者で準備。帯ひもなど小物の不足分は手づくりで準備しました。着付けは、赤間コミセンで活動している「平田着付け教室」のみなさん50人が担当。早朝から参加者のみなさんをお願いの姿に仕上げていきました。

谷井博美市長も、庄屋の仮装に挑戦。かぶり笠(かさ)の侍や町娘、花嫁、花魁(おいらん)、商人らの姿に仮装した参加者のみなさんと一緒に、赤間宿の通りを歩き、沿道から大きな拍手を浴びていました。

平田着付け教室代表の平田進代(のぶよ)さんは「準備期間が短くて大変でしたが、みなさんの協力で気持ち一つになりました。これからも全員参加で継続していったらいいと思います。着付けを担当した吉武比佐子さんと石松禮子さんは「衣装選びや小物の準備は大変でした



思い思いの仮装を楽しんだ参加者のみなさん

また、仮装審査で優秀者に選ばれた田中博之さんは「名前を呼ばれてビックリしました。みなさんと一緒に楽しんでいたのが良かったのではないのでしょうか」と受賞を喜んでいました。

選挙一口メモ

選挙でなぞかけ
選挙とかけまして
米俵と解きます。
そのころは...
「いっぴょう」に重みがあります!

投票箱の空虚の確認

投票所の管理者は、投票の開始時刻となると、選挙人(有権者)が投票をする前に、投票所内にある選挙人の前で投票箱を一度開け、その中に何も入っていないことを示さなければならぬことになっています。これを「投票箱の空虚の確認」といいます。

市選挙管理委員会(総務課内) ☎(36) 1375

市職員の人事異動

4月1日付け市職員の人事異動を紹介します。
*掲載は課長級以上で、カッコ内は前任を表記しています

【部長級】

▽議会議務局長兼議事調査課長・小田重和(保健福祉政策課長)▽経営企画部長・鳥巢好孝(福岡県)▽経営企画部理事/宗像地区事務組合・石松巧(収税課長)▽市民協働・環境部理事兼生活環境課長・森繁(経営企画部理事/宗像地区事務組

【課長級】

▽総務課長・石松豊幸(コミュニティ課長兼コミュニティ整備係長)▽市民課長・下垣俊一(商工観光課地域活性化推進室長)▽財政課契約検査室長兼工事検査係長・戸高康(財政課契約係長)▽収納課長・北原一

臣(総務課主幹兼行政係長)▽コミュニティ課長兼コミュニティ整備係長・古川博章(市民課長)▽郷土文化学習交流課長・清水比呂之(市民活動推進課郷土文化学習交流室長)▽保健福祉政策課長・中村秀治(市民活動推進課文化・スポーツ推進係長)▽都市計画課長・木村研介(維持管理課長)▽維持管理課長・早川寿和(生活環境課長)▽下水道課長・梶谷善孝(農業振興課長)▽農業振興課長・井上康幸(維持管理課主幹兼道路公園係長)▽農業振興課参事兼振興係長・井土和城(渡船課長)▽渡船課長・力丸英次(生活環境課主幹兼資源廃棄物係長)▽元気な島づくり課長・河野幸一(大島行政センター所長)▽学校管理課長・占部晃(情報政

3月31日付退職者(課長級以上)

▽山本喜由(議会議務局長兼議事調査課長)▽安部徹二(経営企画部長)▽野中潔(健康福祉部長)▽服部和生(都市建設部長)▽白石義文(下水道課長)▽片山幹男(学校管理課長)▽江崎美那子(教育政策課指導主事)▽阿部龍彦(教育政策課指導主事)

問い合わせ先

人事課 ☎(36) 5051



荒廃が進む宗像の里山に目を向ける
里山再生講座(1)

主催 NPO法人宗像里山の会

日時 5月12日(土) 午前9時~正午

集合 時間 午前8時45分

場所 福岡教育大学正門駐車場(赤間文教町)

内容 講義「竹の特性と拡がり」/中里亜夫(つぐお)さん(福岡教育大学名誉教授、同会理事)

お申し込み(福岡教育大学) 学名 菅教授、同会理事

同会の活動現場の見学

体験など

*今回を含め、平成24年度内にタケノコが採れる竹林整備やシイタケ作りなどの講座を予定

定員 先着30人

受講料 無料

持参品 長靴、手袋、お茶、作業できる服装

申込方法 5月2日(水)までに、①住所②氏名③電話番号を明記して、同会事務局へ次のいずれかの方法で申し込む

ハガキ(〒811-3437/久原180/メイトム宗像内) 直接、メイトム宗像内にあるメールボックスへ投函(とうかん) ☎(36) 8317

✉ norinaga055@alibon.jp

問い合わせ先

同会事務局(長尾) ☎090(5748)6221

お知らせ

人づくりでまちづくり事業

動物ふれあい教室

主催 アニマルレスキューむなかた(A.R)

日時 5月13日(日)

午前10時〜正午

場所 メイトム宗像・101会議室

内容

▽犬猫の病気の話(宗像獣医師会)

▽大切な命を守ろう(NPO法人HugMeねっと)など

【わんにゃん譲渡会】

主催 AR

市後援

日時 5月13日(日)

正午〜午後4時

会場 メイトム宗像・東側出入口前屋外広場

*当日は面会のみで、後日自宅へ届けます

*毎月第2日曜日に開催

問い合わせ先

AR(松井)

080(4276)7976

国・県などから

森林セラピー体験inうきは市参加者募集

主催 福岡都市圏広域行政事業組合

日時 5月26日(土)

午前8時〜午後5時30分

集合・解散場所 福岡市役所(福岡市中央区天神1・8・1)

目的 地 つづら棚田の森林セラピーロード、合所ダム(うきは市)

内容 合所ダム見学

アロマスプレー作り、セラピーロード散策

参加料 1人1000円(昼食代、傷害保険料)

応募要件 福岡都市圏(宗像・福津・糸島・福岡市周辺)在住の人

*小学生以下は保護者同伴

定員 抽選で60人

応募方法 5月9日(水)必着で、参加者全員の①住所②氏名③年齢④電話番号⑤「森林セラピー参加希望」を明記して、同組合事務局へ次のいずれかの方法で応募する

伝言板

むなかた「水と緑の会」会員募集

活動内容 住み良い生活環境をつくることを目的に、清掃イベント、リサイクル石けんの製

▽ハガキ(〒810・8620/福岡市中央区天神1・8・1/福岡市役所内)

▽FAX 092(733)5005

▽Eメール vov9840@mb.infoweb.ne.jp

問い合わせ先 同組合事務局

092(733)5004

創作舞踊公演「光の中へ」

主催 風と踊ろう

日時 4月21日(土)

午前9時〜同11時30分

会場 市役所北館1階・103会議室

内容 カノコユリに関する講演会、決算報告など

*事前申込不要

問い合わせ先 同会事務局(自然環境課内)

0(36)1130

【活動報告会】

日時 4月21日(土)

午前9時〜同11時30分

会場 市役所北館1階・103会議室

内容 カノコユリに関する講演会、決算報告など

*事前申込不要

問い合わせ先 同会事務局(自然環境課内)

0(36)1130

【市、市教育委員会後援】

日時 5月6日(日)

午前11時〜正午

場所 八所宮(吉留)

入場料 中学生以上800円(前売500円)

*小学生以下無料

*収益は、東日本大震災の義援金として寄付

問い合わせ先 同団体(大塚)

0(35)3478

【①福岡地区】

日時 5月14日(月)

同18日(金)午前10時〜午後3時30分

場所 県弁護士会天神弁護士センター(福岡市中央区渡辺通5・14・12・2F)

主催 県弁護士会

定員 先着各100人

予約方法 5月1日(火)午前9時から、

【②北九州地区】

日時 5月16日(水)

午前9時〜午後0時30分

場所 北九州弁護士会館(北九州市小倉北区金田1・4・2)

予約先 北九州法律相談センター

093(561)0360

【③共通事項】

主催 県弁護士会

定員 先着各100人

予約方法 5月1日(火)午前9時から、

赤間西地区が2年連続最優秀賞 コミュニティ広報コンクール

7回目を迎えたコミュニティ広報コンクールで、赤間西地区コミュニティ運営協議会の「ほのぼの赤間西」が2年連続で最優秀賞に輝きました。

社会性をテーマにするのが「赤間西流」。今回は「福祉」をテーマに、同地区内で高齢化率(人口に占める65歳以上の人の割合)が最も高い城ヶ谷区の「あすなろ会」の取り組みを特集しました。

その他にも、元禄時代の庚申塔(こうしんとう)を紹介した「歴史探訪」や、仲良く地域活動に取り組んでいる夫婦を紹介。企画やデザイン、多彩なコーナーなどが、審査委員から高い評価を得ました。

広報委員会で編集長を務める松永寛二さん(74歳)は「最優秀賞とは思っても寄らなかったです。テーマの決定には時間をかけ、メンバーで言いたいことを言い合っています。まとめるのが大変ですが…(笑い)。今後は『子ども』や『ボランティア』をテーマにした特集も取り上げてみたいですね」と受賞の喜びを話してくれました。赤間西地区のみなさん、おめでとうございます。

●結果内容 ▽最優秀賞/赤間西地区
▽優秀賞/赤間地区、自由ヶ丘地区 ▽奨励賞/岬地区
■問い合わせ先 コミュニティ課 ☎(36)5394



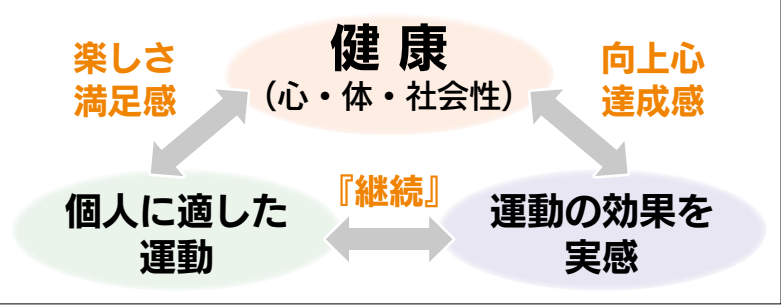
2年連続の最優秀賞を喜ぶ
赤間西地区の広報委員会のみなさん

運動施設活用の 3つのメリット

運動の重要性を分かっているけど、「一人では楽しくない」「なかなか続かない」という人が多いのではないのでしょうか。今回は運動施設を活用するメリットを紹介します。

- 3つのメリット
- ①運動指導員がいることで、安全で効果的に運動ができます
- ②さまざまな種類の運動ができる施設や設備があり、バランスよく運動ができます
- ③運動を通して人と人とのふれあいが増え、社会性が得られます

継続する過程を、図で表してみました。



*参考文献/山口泰雄(編著)健康・スポーツの社会学(健帛社)

社会性とは、人と人とのふれあい、コミュニケーションなどのことです。運動の楽しさや満足感、達成感を味わうことで、次第に健康や生きがいへとつながるといわれています。社会性は、運動を継続するために重要な要素のようです。

一人で運動している人も、運動施設やコミュニティの場(健康講座などを受講する)をもっと上手に活用することで、一層楽しく運動を継続させていくことが可能になるのではないのでしょうか。運動を継続することで、心も体も健康になって社会性も高めましょう。

■問い合わせ先
宗像ユリックス・アクアドーム ☎(37)1377

【おわびと訂正】 広報紙3月15日号23ページ「転ばぬ先の杖」の中で、国土交通省のホームページアドレスに誤りがありました。おわびと訂正します。
〔正〕 <http://www.mlit.go.jp/common/000021071.pdf> 〔誤〕 <http://www.mlit.go.jp/mmon/000021071.pdf>
問い合わせ先 宗像市消費生活センター ☎(33) 5454



これまで、そして、これから

ポイ捨てや不法投棄
ごみの根絶を
目指して

後編

ポイ捨て、不法投棄ごみの回収や防止の見守り続ける活動の輪が、市内で広がりを見せています。今回は、中心的な活動をしている「グリーンアップむなかた」代表の松井大（ひろし）さん（赤間・69歳）の活動に共鳴した一人・田島地区コミュニティ運営協議会事務局長の岩佐勝哉さん（68歳）を交え、地域の環境を守る活動を紹介します。

■問い合わせ先
市民活動交流室 ☎(36) 0311

市民活動の究極の姿

岩佐さんの環境を守る活動は、当時、市と津屋崎町との境界付近を清掃していた松井さんたちに声をかけられ、施設の職員と参加したのが始まりです。今から約15年前、岩佐さんが障害者福祉施設で勤務していた時のことでした。

5年前から、田島地区コミュニティ運営協議会の事務局長に就任した岩佐さんは、環境整備部会での会議に松井さんを招きました。すると、環境整備部会から「いいことだからやろう」と声が上がり、40人ほどでごみ拾



岩佐さん（左端）と松井さん（右端）の熱意に圧倒されました

本年度に、田島地区と神湊地区のコミュニティが合併することが予定されていますが、神湊でもごみ拾いの活動が盛んになっているそうです。

「他のコミュニティでも田島をまねしてもらいたいですね」と松井さん。「宗像市との境界で宗像

理想的な協働の実現

田島地区コミュニティの活動が、理想的な協働の形を生み出しました。田島地区と河東地区の境界付近の市道に面した私有地で繰り返される「ごみの不法投棄」。この解消に向け、両地区のコミュニティとグリーンアップむなかたに、市が加わって対応したので

「市が対応してくれたことが大きかった」と二人は感慨深く話します。私有地のため地権者が分からず、連絡の取りようもなかったのです。しかし、市からの連絡で、地権者も清掃作業に加わり、その後、不法投棄ができなくなると、地権者が自費で柵の設置をしてくれました。

「通常、私有地についてはコミュニティや市は関係ないはず。しかし、市道に面して美観を損ねるという理由で地元

市側をきれいにすると、反対側の自治体にも影響が出てくるのがたびたびありました。通常の活動でもそうですが、一定箇所をきれいにするとその輪は広がっていきます」と、松井さんと岩佐さんは口をそろえます。

「ねぎらい」の言葉で続けられた

松井さんは「正直、やめようと思ったことは何度かあります」と言います。続けられた理由の一つに、市民からの「ねぎらい」があったそうです。「ごみ拾いの最中、子どもから『おじちゃん、ありがとう』と言われた時は、身震いがありました」と話す松井さんの目は、心なしか潤んでいるように見えました。

岩佐さんも「孫と一緒にごみ拾いをしていた時、車に乗っていた人がわざわざ降りて来て『ありがとう』と頭を下げてくれました。その時、孫は決してごみのポイ捨てなどほしくないだろうと思いましたが」と経験話をしてくれました。

「ごみ拾いは、教育の一環です。地域の環境を守ることは、地域や家庭

教育などの中にしっかりと位置づけるべきだと思います。行政の責任だけにしてはいけません。年齢的にも活動の集大成として、このことを市とコミュニティの中にしっかりとお願いしていきたいのです」と松井さんは言います。取材をして、私よりも年上の二人の熱意に圧倒されました。いったいだいたみなさん、記事を読んでいたあなたも、ありがとうございます。

最後に、松井さんに「集大成だなんて言わないでください。まだまだこれからでしょう。頑張ってください」と、岩佐さん

と共にお願いました。

……

今回で「協働のまちづくり」の連載を終了することになりました。このコーナーで、多くの市民活動団体の情報を紹介でき、行政、コミュニティ、市民活動団体との間で連携も徐々に進んできた実感しています。

今まで取材に協力していただいたみなさん、記事を読んでいたあなたも、ありがとうございます。

（メイトム宗像 前館長・立石実）

【おわり】

依然と多い 新聞の購読契約のトラブル

宗像市消費生活センター

転ばぬ
先の杖

☎(33)5454

でばんぴちゃん



新聞の購読契約のトラブルは、ここ数年増加傾向にあります。

■事例1
5年前に訪問販売で、今年4月から2年間の新聞の購読契約をしていた。今月から新聞が入り出したが、家庭の事情が変わり新聞が取れなくなったので解約したい。（50歳代・女性）

■事例2
突然、契約した覚えのない新聞が入り出したの



で販売店に問い合わせたところ、2年前に妻が私の名前で新聞の購読契約をしていたことが分かった。読みたくなかったので解約したい。（70歳代・男性）

■アドバイス
訪問販売で新聞の購読契約をした場合、契約書を受け取った日から8日間はクーリング・オフで無条件解約ができます。しかし、今回のように何年も前に契約している場合は該当しません。事例1のように、新聞

また、事例2の場合では、新聞の購読契約は家庭生活に必要な日用品の契約であり、夫婦で共同責任を負う（日常生活債務）と解釈され、妻が夫の名前で契約したという理由だけでは解約はできません。契約する時は家族で話し合っって慎重に検

第2・第4土曜日電話相談

市消費生活センターでは、4月から月～金曜日の消費生活相談に加えて、毎月第2・第4土曜日に電話相談を始めました。ぜひ利用してください。

時 間 8:30～17:00 ☎(33)5454

自殺の背後に潜む **ストレス** や **うつ** …

心と体の健康を考える

**健康** やって
みよう!
むなかた
21

第 61 回

このコーナーでは、健康づくりに取り組んでいる市民や団体みなさんを紹介しています。

■ 問い合わせ先

健康づくり課 ☎ (36) 1187

自殺の原因も急増、心の病「うつ病」

自殺対策基本法が平成18年10月に施行され、国をあげての緊急対策がスタートしました。

市でも自殺予防対策として、平成21年度に創設された福岡県地域自殺対策緊急強化基金事業を活用し、ゲートキーパー(自殺を思いとどまらせる支援者)の育成などに取り組んでいます。

これまでに、うつ病を理解して「気づき、つなぎ、見守り」ができるように、精神科医師による研修を、市職員やコミュニティ地区の関係者らを対象に実施しています。それにしても、今回の講演で、年間の自殺者数が交通事故死亡者よりも多いということを初めて知りました。

究極の目的は「自殺防止」

第1部は、社会福祉法人「北九州いのちの電話」事務局長の川尻正之さんが、「あなたの心、健康ですか?」と題して話をしました。

「北九州いのちの電話」は、1971(昭和46)年、北九州市小倉北区に全国で5番目に開設した自殺予防の電話相談ボランティア活動です。36

5日24時間体制で、相談員が電話で悩みや不安を聞き、相談者が自立して生きていけるように支援しています。

川尻さんは、旧国鉄の元職員。東郷駅や鳥栖駅

の駅長をした経験が、ボランティアに参加したきっかけだと言います。「何度か電車への飛び込み自殺に遭遇して、悲慘さを痛感しました。退職後、自殺防止ボランティアの誘いを受けた時、ぜひ手伝いたいと引き受けました」。

「いのちの電話」の究極の目的は、自殺防止です。しかし、相談員は単に人生相談に乗るのではなく、指示や説得もしないそうです。「私たちは、生きる気力を失い孤立感に落ち込んでいる人の話を傾聴します。安易

な元気づけなどもしませんが、結果は本人が決めるのです。時には沈黙に陥ることもあります。考えている時間かもしれませんが、せん。じっと待ちます」。人の生死が関わっているだけに、大変な仕事だと思いました。

自殺の背後には、ストレスやうつが潜んでいます。川尻さんは「ストレスと上手に付き合うことが心豊かな生き方を支え、自殺を減らすポイントの一つ」と言います。対処法は、「考え方を変える、嫌なことを忘れる、ほっとする時間を持つ」などが有効だと話していました。

心と体の健康は「車の両輪」

第2部は「心と身体づくりは栄養と運動から」と題して、名古屋大学大学院教授・下村吉治さん

の講演です。「心と体の健康は車の両輪。体が元気だと心も元気になります。心と体を健康に保つには、栄養と運動が欠かせません」。

中年期までは、メタボリック・シンドローム(内臓脂肪症候群)の人数が増えるため肥満防止、高齢者では筋肉の減少が課題だと言います。そのため、「栄養面で



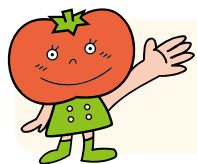
め、脂肪分を控

えてタンパク質を適度に取、過食を避けること。運動面では、中年期までは少し負荷をかけた運動をして、高齢者は激しい運動は避けること。運動を最低週2回以上継続することで、筋肉を維持し、脂肪を減らすことができます」と説明しました。

最後は、日本勤労者健康開発協会理事で健康運動指導士・西内久人さんの玄米ニギニギ体操の実技指導です。市では、この体操を早くから市民の健康づくりに取り入れているため、ニギニギ棒を持つてきた人も多く、会場は大いに盛り上がっていました。

(市民記者・真嶋賢一)

健康づくり標語の優秀作品決定

**「楽しい食事 楽しい会話で 健康に!」**

峯 久子さん(70歳代・吉武)



標語を貼ったレジ袋を見せるハートループの職員

今年1月に募集した「健康づくり標語」には、50作品の応募がありました。ありがとうございます。その中から、峯久子さんの「楽しい食事 楽しい会話で健康に!」が優秀作品に選ばれました。

市では、標語を市役所内の福祉売店「ハートループ」のレジ袋に貼って、市民のみなさんへお知らせしています。



「こころの健康づくり質問票」(上)を健診の問診票と一緒に送付し、健診当日、問診をします。この機会に、自分の「心」の健康度を確認してみませんか。

舞台裏

■ 4月の人事異動で国保医療課へ配属となりました。5年前、初めて取材した「鎮国寺花まつり稚児行列」の記事を今読み返すと、ちょっと恥ずかしい気持ちに…。下手な取材や文章にお付き合いいただき、ありがとうございます。今度は、広報で勉強させてもらったことを糧に、新天地で頑張ります。

(う)

■ 一番好きな季節「春」。花や緑が豊かな宗像の春は、心がウキウキします。しかし、今年の春は「海の道むなかた館」のオープンや「観光キャンペーン」などイベントが満載です。■ 本年度も広報紙1日号の編集をさせてもらいますが、舞台裏は大好きな春に卒業します。お付き合いいただき、ありがとうございます。

(み)

■ コミュニティ広報コンクールの表彰式後に、各地区の広報委員会のみなさんと意見交換をしました。■ 地域の情報を伝えるために頑張っている広報委員のみなさん。学ぶ点も多く、有意義な時間となりました。■ 広報5年目に突入です。課名も係名も場所もメンバーも変わりました。心機一転。力を合わせて広報紙作りに励んでいきます。

(あ)